

令和 8 年度

野々市市の教育概要

野々市市教育委員会

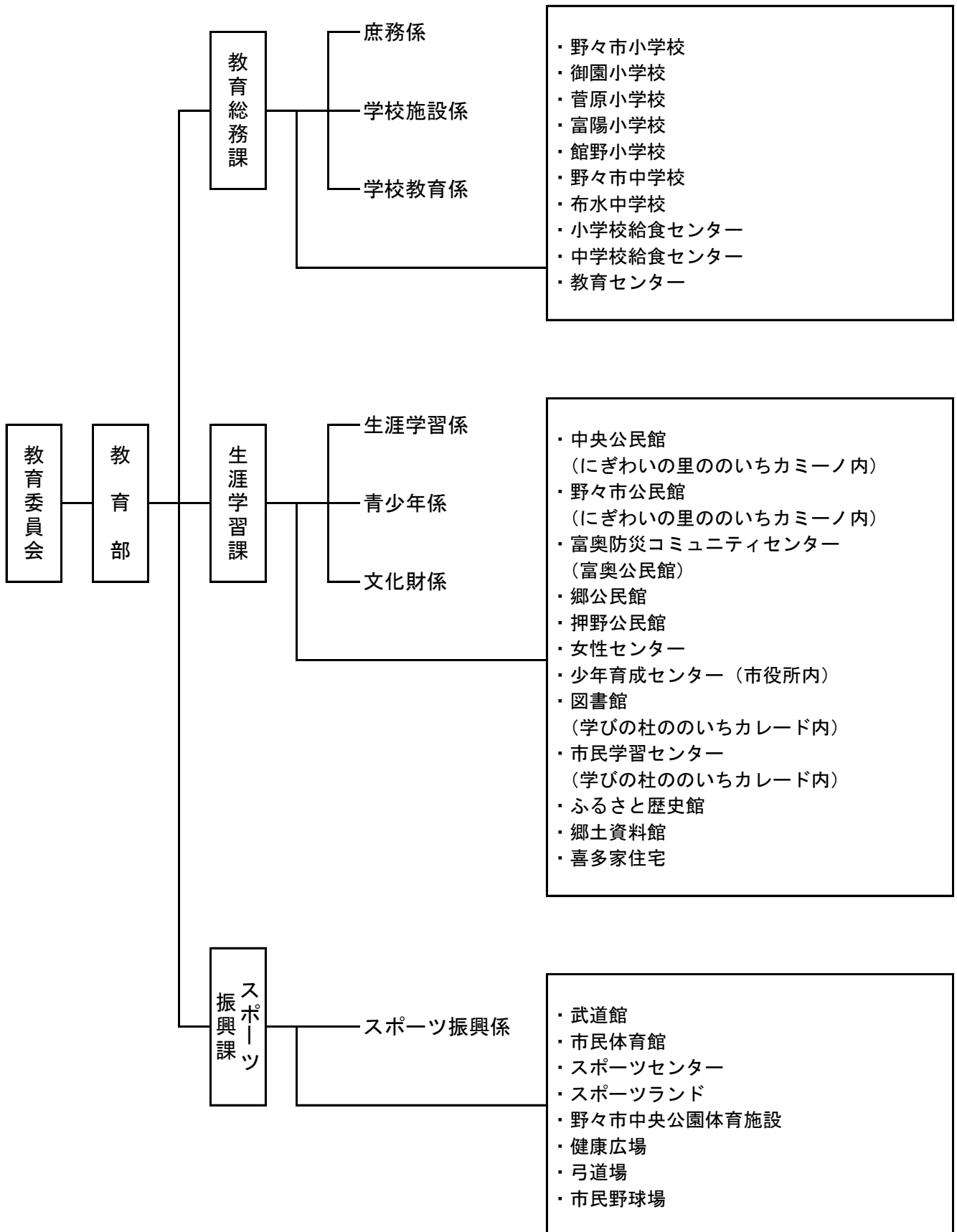
令和 8 年 8 月

目 次

I. 教育委員会事務局機構図	4
II. 教育費予算の概要	5
1. 野々市市一般会計予算の規模	5
2. 教育費予算の規模	5
3. 教育費予算額の構成比	5
4. 教育費予算歳出の状況	6
III. 野々市市教育ユニバーサルプラン（教育振興基本計画）	7
IV. 教育行政	11
1. 教育委員会会議	11
2. 総合教育会議	11
V. 学校教育	13
1. 市立小・中学校教育目標	13
2. 校名の由来、校旗及び校章の意味	15
3. 学校教育施策	17
(1) 教育活動	17
(2) 児童・生徒	19
(3) 教育環境	20
4. 教育施設	22
(1) 学校施設	22
(2) 通学区域	23
(3) 市立小・中学校別学級数・児童生徒数及び教職員数	23
(4) 児童・生徒の推移	24
(5) 市立小学校数・学級数・児童数及び教職員数	25
(6) 市立中学校数・学級数・生徒数及び教職員数	25
(7) 特別支援学級の状況	25
(8) 北陸学院幼稚園学級数・園児数及び教職員数	26
(9) 石川県立明和特別支援学校学級数・児童・生徒数及び教職員数	26
(10) 石川県立野々市明倫高等学校学級数・生徒数及び教職員数	26
(11) 石川県公立大学法人石川県立大学学生数及び教職員数	27
(12) 石川県公立大学法人石川県立大学学科別学生数	27
(13) 金沢工業大学学生数及び教職員数	29
(14) 金沢工業大学学科別学生数	30

VI. 青少年・生涯学習	31
1. 生涯学習施策	31
(1) 地域と共にある学校づくり	31
(2) 青少年の健全育成	31
(3) 学び合う、支え合う地域社会づくり	32
(4) 多種多様な学びの機会の提供	33
(5) さまざまな世代の社会参画と交流機会の提供	37
(6) 生涯学習施設の利用促進	38
2. 青少年対策機構図	40
VII. 文 化	41
1. 文化施策	41
(1) 文化財の保存及び活用	41
(2) 文化財の調査・収集・普及	47
(3) 埋蔵文化財の保護と調査	48
VIII. スポーツ	49
1. スポーツ振興施策	49
(1) スポーツの振興	49
(2) スポーツ活動の推進	50
(3) スポーツ団体の育成	51
(4) スポーツ施設整備事業の推進	54
2. 体育施設	55
(1) 社会体育施設	55
(2) 学校体育開放施設	58
資 料	
各種委員会委員等	60
施設長	66
歴代教育長・教育委員	67
市内施設住所・電話番号一覧	69

I. 教育委員会事務局機構図



Ⅱ. 教育費予算の概要

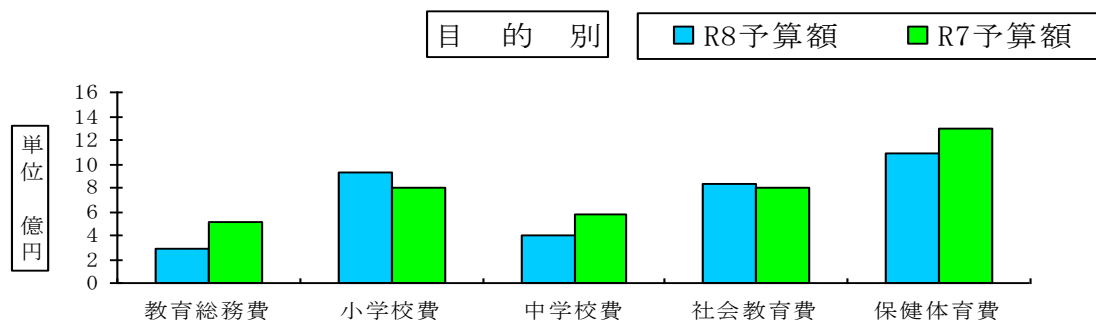
1. 野々市市一般会計予算の規模

令和8年度当初予算額	258億8,000万円	令和7年度当初予算額	250億6,000万円
対前年度比較	8億2,000万円	増減率	3.3%の増

2. 教育費予算の規模

令和8年度当初予算額	35億4,015万7,000円	令和7年度当初予算額	39億7,260万円
対前年度比較	4億3,244万3,000円	増減率	10.9%の減
対一般会計構成比	13.7%		

3. 教育費予算額の構成比



(単位: 千円、%)

区 分	令和8年度		令和7年度		増減C	増減率
	予算額A	構成比	予算額B	構成比	A-B	C/B×100
教育総務費	290,191	8.2	511,521	12.9	△ 221,330	△ 43.3
小学校費	929,362	26.2	795,975	20.0	133,387	16.8
中学校費	399,954	11.3	568,880	14.3	△ 168,926	△ 29.7
社会教育費	826,939	23.4	793,117	20.0	33,822	4.3
保健体育費	1,093,711	30.9	1,303,107	32.8	△ 209,396	△ 16.1
合 計	3,540,157	100.0	3,972,600	100.0	△ 432,443	△ 10.9

4. 教育予算歳出の状況

(単位：千円)

区 分	令和8年度		令和7年度		増減	前年比 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)	A－B (C)	C／B × 1 0 0
教育費	3,540,157	100.00	3,972,600	100.00	△ 432,443	△ 10.89
1 教育総務費	290,191	8.20	511,521	12.88	△ 221,330	△ 43.27
1 教育委員会費	3,525	0.10	2,648	0.07	877	33.12
2 事務局費	223,741	6.32	232,630	5.86	△ 8,889	△ 3.82
3 事務局振興費	30,088	0.85	31,379	0.79	△ 1,291	△ 4.11
4 特別支援教育費	0	0.00	0	0.00	0	0.00
5 教育センター費	32,837	0.93	244,864	6.16	△ 212,027	△ 86.59
2 小学校費	929,362	26.24	795,975	20.03	133,387	16.76
1 管理費	607,289	17.15	307,202	7.73	300,087	97.68
2 教育振興費	322,073	9.09	488,773	12.30	△ 166,700	△ 34.11
3 中学校費	399,954	11.30	568,880	14.32	△ 168,926	△ 29.69
1 管理費	307,560	8.69	364,661	9.18	△ 57,101	△ 15.66
2 教育振興費	92,394	2.61	204,219	5.14	△ 111,825	△ 54.76
4 社会教育費	826,939	23.37	793,117	19.97	33,822	4.26
1 社会教育総務費	65,085	1.84	59,206	1.49	5,879	9.93
2 青少年教育費	22,553	0.64	21,400	0.54	1,153	5.39
3 社会教育振興費	145,089	4.10	137,735	3.47	7,354	5.34
4 図書館費	370,652	10.48	343,032	8.64	27,620	8.05
5 文化財保護費	107,436	3.03	118,884	2.99	△ 11,448	△ 9.63
6 文化振興費	116,124	3.28	112,860	2.84	3,264	2.89
5 保健体育費	1,093,711	30.89	1,303,107	32.80	△ 209,396	△ 16.07
1 保健体育総務費	68,364	1.93	62,263	1.57	6,101	9.80
2 保健体育施設費	321,234	9.07	514,637	12.95	△ 193,403	△ 37.58
3 保健体育振興費	19,086	0.54	17,957	0.45	1,129	6.29
4 学校給食管理費	685,027	19.35	708,250	17.83	△ 23,223	△ 3.28

Ⅲ. 野々市市教育ユニバーサルプラン（教育振興基本計画）

基本理念

「学びと出会い 夢かなう まち」

「あらゆる世代が交流しながら、生涯にわたって学び、楽しめるまち」をめざします。

□一人ひとりの学びが多くの人との出会いによって一人ひとりの夢がかなう「まち」

□仲間同士の学び合いが多くの人々の共感を得ることによってみんなの夢がかなう「まち」

□まち全体が学びの空間となる「わたしのまち」ののいち

【基本目標】

- 1 学校教育の充実
- 2 みんなで取り組む青少年の育成
- 3 生涯学習の充実
- 4 文化活動の充実
- 5 スポーツ活動の充実

◇学校教育の充実（基本目標1）

【基本方針】

- ・地域や学校の実態、児童生徒の心身の発達の段階や特性を十分考慮し、確かな学力（知）、豊かな人間性（徳）、健康・体力（体）の調和のとれた児童生徒の育成をめざします。

【基本的施策】

1. 確かな学力をはぐくむ教育の推進
 - （1）基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力の育成を図ります
 - （2）学習意欲の向上や学習習慣の確立を図ります
 - （3）外国語によるコミュニケーション能力の育成を図ります
 - （4）個別の教育的ニーズに対応した特別支援教育の充実を図ります
 - （5）小学校と中学校の一貫した教育課程の作成を進めます
 - （6）ICTを活用した授業を推進します
 - （7）情報モラル教育を推進し、情報活用能力の育成を図ります
 - （8）教職員が子どもと向き合う適正な時間の確保を図ります
 - （9）教職員の資質向上に資する研修の充実を図ります
2. 豊かな人間性をはぐくむ教育の推進
 - （1）他人を思いやる心をはぐくむ道德教育と人権教育を推進します
 - （2）環境にやさしい人づくりをはぐくむ環境教育の充実を図ります
 - （3）生徒指導連絡協議会の開催など、市全体の生徒指導の充実を図ります

- (4) 小中学校が連携した生徒指導の充実を図ります
 - (5) 今日的な教育課題に対応した指導体制の充実を図ります
 - (6) 福祉やボランティア活動に関する意識の高揚を図ります
 - (7) 小中学校と特別支援学校との交流を推進します
 - (8) 友好校や姉妹都市との教育交流を通じた国際理解教育を推進します
 - (9) 小・中・高校と幼稚園・認定こども園・保育園の職員を含めた連携事業及び交流を推進します
 - (10) 学校や児童生徒の実態を踏まえた特色ある学校づくりを推進します
 - (11) 心を豊かにする読書活動を推進します
 - (12) 教育相談体制の充実を図ります
3. 健やかな体をはぐくむ教育の推進
- (1) 児童生徒の心身の健康を増進します
4. 安心、快適な学習環境づくり
- (1) 学校図書の充実と利用の促進を図ります
 - (2) 統合型校務支援システムの効果的な運用を推進します
 - (3) 学校教育施設（小学校・中学校、給食センターなど）の計画的整備を推進します

◇みんなで取り組む青少年の育成（基本目標2）

【基本方針】

- ・未来を担う「ののいちっ子」の生きる力の育成に向け、子どもたちの学びにおける探究課題やさまざまな生活上の課題について、家庭・地域・学校が一緒になって取り組もうとする風土の醸成をめざします。
- ・地域の企業やNPOなどさまざまな団体と連携し、地域全体で子どもたちの成長を見守り、支える環境を整えます。

【基本的施策】

1. 地域と共にある学校づくり
- (1) 特色ある学校づくりの充実と教職員の研修の場の提供を推進します
 - (2) ゲストティーチャーを活用し、地域の歴史・文化・産業等をテーマにした学習を推進します
 - (3) 積極的な学校公開等による地域に開かれた学校づくりを推進します
 - (4) 見守り隊など、地域での子どもの安全を守る取組を推進します
 - (5) コミュニティ・スクールの活動の充実を図ります
2. 青少年の健全育成
- (1) 青少年健全育成の課題について関係機関相互の協力により調査・研究に努めます
 - (2) 青少年の問題行動の抑止と青少年を有害環境から守る取組を推進します
 - (3) 青少年に次代を担う者としての自覚・自立を促します
 - (4) さまざまな体験活動を通し、青少年の豊かな心を育成します

3 学び合う、支え合う地域社会づくり

- (1) 家庭教育事業の充実に向けた連携及び支援体制を整えます
- (2) 家庭の教育力を高めるため、保護者に向けた啓発に努めます
- (3) 放課後子ども教室など、地域での安全で安心な子どもの居場所づくりの取組を推進します
- (4) 「“ののいちっ子を育てる” 市民会議」の活動を支援します
- (5) 青少年の健全育成に取り組む地域社会活動を支援します

◇生涯学習の充実（基本目標3）

【基本方針】

- ・市民の誰もが、生涯を通じて学ぶことができる機会や環境の充実をめざします。
- ・学びを通じた世代間交流や相互に学び合う機会を拡充し、学びの成果が地域の活性化につながるまちをめざします。

【基本的施策】

1. 多種多様な学びの機会の提供
 - (1) 社会のさまざまな学習ニーズに対応した公民館事業を推進します
 - (2) 市民の読書活動とさまざまな学びを支える図書館サービスの充実を図ります
2. さまざまな世代の社会参画と交流機会の提供
 - (1) 市民が共に学び合う場を創出します
 - (2) 社会教育関係団体の自主的、自発的な活動を支援します
3. 生涯学習施設の利用促進
 - (1) 生涯学習施設が十分な機能を保持するように努め、利用を促進します
 - (2) まちづくりの拠点として、カレード、カミーノの積極的活用を図ります

◇文化活動の充実（基本目標4）

【基本方針】

- ・市民が生きがいや心の豊かさを実感できるよう、日頃から、野々市市の歴史・文化・芸術に親しむ機会や文化活動に参加できる機会の充実をめざします。
- ・市内の伝統文化や文化財の保護・保全を行うとともに、市民が文化施設を利用しやすい環境を実現します。

【基本的施策】

1. 市民文化・市民芸術の活性化
 - (1) 文化・芸術に親しむ機会を充実します
2. 文化財と文化資産の保全・再整備と活用
 - (1) 郷土芸能伝承行事の団体活動や後継者の育成を支援します
 - (2) 市内の文化遺産を活用した企画展やイベントなどを充実します

- (3) 埋蔵文化財発掘調査の最新情報の発信を充実します
- (4) 市内の文化遺産の情報を発信するデジタル資料館を充実します
- (5) 市内の文化遺産のガイダンス設備を充実します
- (6) 史跡末松廃寺跡の解明を進め魅力ある再整備を実施します
- (7) 貴重な歴史遺産である史跡御経塚遺跡の再整備を実施します
- (8) 文化財施設の計画的整備と活用を図ります

◇スポーツ活動の充実（基本目標5）

【基本方針】

- ・誰もが気軽にスポーツに親しみ、生涯にわたり健康的な体づくりができる機会の充実をめざします。
- ・幅広い世代の市民が、スポーツイベントやスポーツ団体の活動への参加、プロスポーツ選手との交流などを通じ、人と人とのつながりをはぐくむことができるまちをめざします。

【基本的施策】

1. 生涯スポーツの普及と振興

- (1) 市民の誰もが参加でき、地域や年齢層に合ったスポーツの普及など、生涯スポーツを推進します
- (2) 高齢者のスポーツ活動を促進します
- (3) 体育協会やスポーツ少年団、認定クラブ、民間スポーツクラブ、高校、大学のスポーツ活動との連携を図り、市民の自主的なスポーツ活動への参加を促します
- (4) スポーツに関わりを持つ市民の増加を推進します

2. スポーツ団体の育成

- (1) 研修会や講習会などの開催により、指導者の育成と指導力の向上を図ります
- (2) 競技スポーツの強化のため、選手の発掘や競技力向上に向けた取組を推進します
- (3) 競技団体が主体となる各種のスポーツイベントなど、自主運営に向けた取組を推進します

3. スポーツ施設の利用促進と整備

- (1) 市スポーツ施設及び学校体育施設の一般開放など、市民に開かれた施設活用を推進します
- (2) スポーツ施設の有効利用のため、市スポーツ施設、学校体育施設の計画的な運用を図ります
- (3) スポーツ施設の計画的整備を推進します

IV. 教 育 行 政

1. 教育委員会会議

各年12月末日現在（単位：回、件）

年	招集回数		議 案
	定例会	臨時会	
令和3年	12	3	30
令和4年	12	3	28
令和5年	12	4	36
令和6年	12	4	32
令和7年	12	2	28

2. 総合教育会議

年度	開催日	協議事項
令和3年度	12月21日	・市教育大綱（案）について ・児童生徒数の推移について ・学校体育館空調設備の設置について ・給食費等の公会計化について ・GIGAスクール構想に伴うタブレット端末等の効果的活用 ・教員の多忙化解消について ・児童生徒の問題行動・不登校の状況について ・コミュニティ・スクールについて
令和4年度	12月20日	・ゼロカーボン施策（照明LED化工事）について ・教育センターの大規模改修について ・令和3年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について ・部活動地域移行について ・学校給食費の改定について ・コミュニティ・スクールについて ・市スポーツ協会の発足について ・共同事務室について ・ふるさと教育の振興について ・所管施設の予約システムの導入について

令和5年度	12月19日	・令和4年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について ・部活動地域移行について ・令和6年度の児童生徒数について ・小中学校体育館空調設備整備事業について ・スポーツセンター・武道館空調設備設置事業について ・コミュニティ・スクールについて
令和6年度	12月19日	・今後の学校等施設整備について ・令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について ・SDGs未来都市関連事業について ・スポーツセンター・武道館空調設備設置事業について
令和7年度	12月23日	・令和6年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について ・小中学校施設包括的維持管理業務について ・「地域じょんから」の市指定文化財（無形民俗文化財）指定について
令和8年度	4月23日	・野々市市立学校における教職員の多忙化改善実施計画について

V. 学 校 教 育

1. 市立小・中学校教育目標

野々市小学校

確かな学力と豊かな人間性を身に付けた、たくましい子を育てる

- (1) 健康でやりぬく子
- (2) 心豊かな 考える子
- (3) よりよい社会を築く子

御園小学校

未来をたくましく生きぬく人間の育成 「笑顔いっぱいの学校」

- (1) やさしく（徳） 思いやりをもって、人とかわる子
- (2) かしこく（知） 進んで学ぶ子
- (3) たくましく（体） 健康に関心を持ち、心と体を鍛える子

菅原小学校

ゆめに向かって 自ら学び 心豊かで たくましい児童の育成

- (1) 考える子
- (2) 助け合う子
- (3) 粘り強い子

富陽小学校

「自ら考え、実践する子」の育成

- (1) 考える子 知 課題意識をもち、理由や根拠を明確にして考え、学び合う子供
- (2) やさしい子 徳 思いやりの心をもち、助け合う子供
- (3) たくましい子 体 心身ともに健康で、粘り強くかわる子供

館野小学校

心豊かでたくましく、すすんで学び合う子の育成

- (1) 明るく 主体性をもって、学び合う子
- (2) 正しく 自他の心を大切に、助け合う子
- (3) たくましく 心身共に健康で、粘り強くやりぬく子

野々市中学校

「自主」 「実践」 「友愛」

志を高くし 郷土を愛する生徒を育てる

〈教育方針〉

- (1) 人間尊重の精神を基盤として、生徒と教師、生徒相互が互いに認め合う温かい人間関係を育む。
- (2) 基礎基本の定着を図り、活用力を育てるとともに、自ら学ぶ意欲を持った生徒を育てる。
- (3) 生徒主体の教育活動の実践に努め、望ましい人間関係を築く力や自主的な態度を育てる。
- (4) 学校と家庭、地域の連携を深め、学校や地域に誇りを持った生徒を育てる。

布水中学校

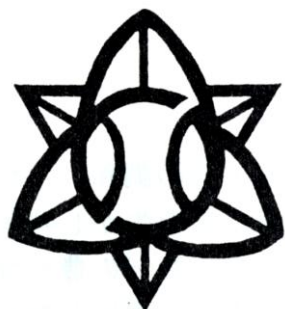
「 向上 独立 自律 友愛 公德 」

高い理想を持ち、新しい未来社会に役立つ実力を身に付けた生徒の育成

〈教育方針〉

- (1) 確かな学力と体力を身に付け、未来への創造に向かって、自らを高める意欲を持つ生徒の育成
- (2) 義務と責任をわきまえ、自主独立の気質と行動力を持つ生徒の育成
- (3) 正義を愛し、正しい判断力をもち、厳しく自律することのできる生徒の育成
- (4) 互いに敬愛し、信じ合い、切磋琢磨して美しい友情を温め得る生徒の育成
- (5) ルールを守り、郷土を愛する豊かな情操に満ちた生徒の育成

2. 校名の由来、校旗及び校章の意味



市内小学校5校の校章、校旗は雪の結晶と麻の葉っぱを図案化したものに市章を組み合わせたものです。

雪の結晶はけがれない素直さを表わし、麻の葉っぱは、雨に濡ればますます強くなる麻の繊維のように、何ごとにもくじけず最後まで頑張り抜く強い心を象徴したものです。

野々市小学校

昭和36年4月1日、野々市小学校と富奥小学校が統合する際、親しまれるように町名の野々市町をとり、この校名が付けられました。翌年には、郷小学校が野々市小学校と統合しました。

校旗の色は、緑です。

御園小学校

当校の建設地一帯は、耕地整理前の立地は小高い丘であり、古老達はその一帯をみそのと伝え聞いてきました。その丘には大桜があり、住民の憩いの場所だったということです。また、みそのは、過去に献穀田があったためと言われています。昔から親しまれてきた地名をとり、この校名が付けられました。

校旗の色は、青色です。

菅原小学校

昭和39年に野々市町本町の一部からできた菅原町に当校を建設したため、一般に親しまれている地名をとり、この校名が付けられました。菅原の地名は、平安時代に加賀権守を兼任した菅原道真公が野々市のこの地を通過したとされることに由来しています。

校旗の色は、赤です。

富陽小学校

歴史古き富樫郷の南に位置し、四季に富む里に子どもたちが豊かな希望をもち、健やかに学び、太陽の子のように明るくたくましく育つことを願って、この校名が付けられました。

校旗の色は、黄色です。

館野小学校

当校の運動場と隣接地は、古からタチナカと呼ばれ、中世に隆盛をとげた加賀国守護富樫一族の館が確認されました。校名は、このゆかりのある土地で児童が伸び伸びと健やかに育つことを願い名づけられました。

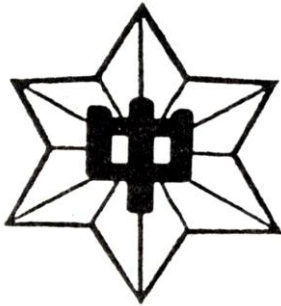
校旗の色は、紫です。

野々市中学校

昭和31年3月31日町村合併により、石川県石川郡野々市町立野々市中学校と石川県石川郡富奥村立富奥中学校が廃校となり、昭和31年4月1日より新たに石川県石川郡野々市町立野々市中学校が設置されました。当時、町に一校の中学校であったため、町名をそのままとってこの校名が付けられました。

翌年には、旧石川郡押野村の御経塚・野代・押越・押野丸木が野々市町へ編入しました。

校旗はスクールカラーの茄紺色で染め抜いてあり、校章は麻の葉を図案化したものです。



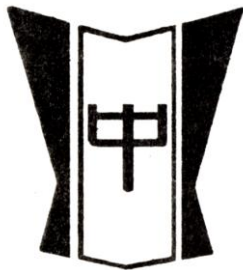
野々市市は、古くは麻の栽培が盛んな所でした。麻は非常に成長が速く、強い繊維で水を含むと更に強度を増します。また、これで織った布は高貴な感じがします。

このような麻の特性から、本校の生徒が麻のように「誰からも好かれ」、「大きく、強く」成長して「上品さと誇り」を持ち、苦境に立ったとき更に「勇気ある人間」になることを町の皆が願い、その葉を図案化しました。

布水中学校

布は布市の「布」であり、布は白く汚れなく人々を優しく包み、また校舎の横を流れる木呂川は霊峰白山の水を受け清くさらさらとさわやかに流れ、時として急流と化すたくましさがあります。

ここに学ぶ生徒は、白妙のごとく汚れなく優しく人をいたわり、清流のごとく清らかで、また、激流にも耐える心と体を培い、学び、励むことを願い、この校名が付けられました。



校旗はスクールカラーの水色に近い青色と白色を組み合わせました。校章は布水中学校の水の文字を図案化したもので、左右対象で縦長の形は、向上を表現しています。

襟章の色は、青は若い力、白は誠実、赤は友愛を表現しています。

3. 学校教育施策

(1) 教育活動

①情報教育

ア 情報教育の環境整備

市内小中学校に、GIGAスクール構想に基づく児童生徒1人1台端末及び教員用の端末と高速通信ネットワークを整備することにより、教職員と児童生徒が、いつでも、どこでも、インターネット等を活用して、校務の情報化の推進や児童生徒の情報活用能力を育むことができる環境を整備します。

- ・令和2年度 児童生徒1人1台端末の整備（GIGAスクール構想）
- ・令和3年度 中学校普通教室に大型提示装置の整備
- ・令和4年度 小中学校に授業者用タブレットを全教員へ整備
教育支援システムを全小中学校のタブレットに整備
- ・令和5年度 学習者用デジタル教科書（英語）を、全小中学校のタブレットに配備
（小学5年生以上・文部科学省実証事業）
- ・令和7年度 児童生徒1人1台端末の更新

イ 教育情報ネットワークの構築

- ・平成21年度 小中学校全教職員にコンピュータを配置し、LANにより学校内での教育情報の共有化を図る
- ・令和2年度 小中学校全教職員及び全児童生徒に対して、学習用クラウドを利用するため1人につき1つの個人アカウントを配布
- ・令和3年度 小中学校全教職員が利用する統合型校務支援システムを導入し、校務の効率化を図る
- ・令和4年度 教育情報クラウドシステム（統合ファイルサーバー、ログ管理システム等）を導入し、自然災害リスク等に備えた情報セキュリティ強化と、教育委員会事務局と小中学校7校におけるデータ共有による校務の効率化を図る
- ・令和6年度 小中学校ネットワークアセスメントを実施し、校内無線通信ネットワークについて調査、分析、診断を行い、課題の把握や課題に対する改善策の検討を実施

②特別支援教育

ア 特別支援教育支援員の配置

市内小中学校に32名配置。発達障害など個別に支援が必要な児童生徒を中心に支援します。

イ 特別支援教育専任指導主事の配置

教育総務課に1名配置。特に配慮が必要な児童生徒やその保護者に対し、専門的な知見から教育相談や就学相談を行います。

ウ 学校看護師の配置

医療的ケアを必要とする児童が在籍する小学校に看護師を配置し、当該児童が安心して学校生活を過ごすことができるよう支援します。

③学校図書館

ア 小・中学校図書館の整備

学校図書館業務として、小中学校に学校司書を各1名配置。また、図書購入予算の充実に努めます。

④国際理解

ア 国際交流事業

国際化の進む中、諸外国の人々と交流し、協力し合うことが重要視されています。次世代を担う児童に国際的な視野を広げてもらうことを目的に、昭和60年に野々市小学校と中国・深圳小学が友好校を締結して以来、隔年で交互に教育友好訪問団を派遣し、交流事業を行っています。

(令和2～4年度 訪問団の派遣 新型コロナウイルス感染症の影響により中止)

令和5年度 訪問団の招致 児童18名 引率他10名

令和6年度 訪問団の派遣 児童12名 引率他10名

令和7年度 訪問団の招致 インフルエンザの流行のため延期

令和8年度 深圳小学と協議の上で決定

イ 小学校英語教育の推進

学習指導要領に対応するために、外国語指導助手を配置し、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地や基礎となる資質・能力の育成をめざします。

外国語指導助手（ALT）5名（小学校各校に1名ずつ）を派遣。

また、英語教育専任指導主事を教育総務課に配置、各校を巡回指導。

ウ 外国語指導助手の招致（中学校）

外国語教育、とりわけ英語の教育は、国際化が進む環境の中でその重要性が高まっています。外国語指導助手による生きた英語にふれ、語学力の向上を図るとともに国際化時代に対応した知識、感覚の向上を図ります。

外国語指導助手（ALT）2名（中学校2校に1名ずつ）を派遣。

⑤生徒指導（いじめ・不登校等）

ア 派遣教育相談員配置事業

不登校およびその傾向にある児童生徒に対し、教育相談や学校生活への適応に関して補助的業務に当たり、当該校の教育相談体制の充実を図ります。

全ての小中学校に1名ずつ常駐配置しており、1日6時間勤務で対応しています。

イ スクールカウンセラー活用事業

不登校やいじめなど、児童生徒の生徒指導上の諸課題に対応するため、学校における教育相談体制の充実を図ることを目的とし、児童生徒の心理に関して高度に専門的な知識及び経験を有する者等をスクールカウンセラー又はスクールカウンセラーに準ずる者として配置し、児童生徒へのカウンセリング、教職員や保護者に対する助言・援助などを行います。

ウ 教育相談

不安や悩みを抱える児童生徒や保護者及び教職員の相談に応じます。

エ 教育支援センター「ふれあい教室」

悩みを抱えていたり、心が不安定で家庭以外の居場所を失っていたりする児童生徒を支援します。自己のペースを取り戻し、安心できる居場所を確保するとともに、様々な体験活動を通して社会性を身に付け、社会的自立をめざします。

(2) 児童・生徒

①就学援助

経済的理由により困窮していると認められる児童・生徒の保護者に対して必要な援助を行い義務教育の円滑な実施を図ります。

(令和7年度実績)	受給者数	支給総額
就学援助費	444名	34,977千円
特別支援教育就学奨励費	44名	3,426千円
入学準備支援金	88名	5,289千円

②学校保健

児童生徒が健康で、健やかな生活が送れるよう各種の健康診断を実施します。

・令和8年度 学校保健事業（予定）

時期	事業	対象	
		小学校	中学校
4月	◎ 身体計測	全員	全員
4月	◎ 聴力検査	1年～5年	1年、3年
4月	◎ 視力検査	全員	全員
5月～6月	◎ 尿検査	全員	全員
4月～6月	◎ 内科	全員	全員
	◎ 歯科検診	全員	全員
	◎ 耳鼻科検診	1年、4年	1年
	◎ 眼科検診	1年、問診により必要な者	問診により必要な者
	◎ 結核検診（問診）	全員	全員
6月	◎ 心臓検診	1年	1年
6～7月	◎ 血液検査（貧血・コレステロール・肝機能等）	-	2年（希望者）
9月	◎ 身体計測	全員	全員
9月～10月	◎ 就学時健診	就学予定者	-
1月	◎ 視力検査	全員	全員
1月	◎ 身体計測	全員	全員

③学校給食

安全・安心の学校給食の提供に努めます。

地元産物の積極的活用に努めます。

学校給食と連携した食に関する指導を行います。

- ・平成26年9月より市内全ての小中学校において給食センター方式に移行
- ・平成27年1月より小学校給食センターでアレルギー除去食の対応を開始
- ・令和5年4月より学校給食費等の公会計化を開始
- ・令和8年4月より小学校給食費の無償化を開始

(3) 教育環境

①教育環境

ア 学校の施設整備

- ・平成12～13年度 御園小学校地震補強・大規模改造工事
- ・平成12～17年度 小中学校図書室・職員室・給食室等のエアコン設置工事
- ・平成13～14年度 野々市町学校給食センター建設工事
- ・平成14～15年度 野々市中学校地震補強・大規模改造工事（第1期）
- ・平成15年度 野々市小学校耐力度調査
- ・平成16年度 菅原小学校耐震診断
- ・平成16～17年度 野々市中学校地震補強・大規模改造工事（第2期）
- ・平成17年度 布水中学校屋上防水工事
- ・平成18年度 館野小学校増築等工事、PFI導入可能性調査
- ・平成19年度 野々市小学校施設整備事業（PFI事業 実施方針等公表）
- ・平成20年度 菅原小学校地震補強等工事
御園小学校屋内運動場耐震診断
野々市小学校施設整備事業（PFI事業 事業者選定・基本設計）
- ・平成21年度 野々市小学校施設整備事業（PFI事業 実施設計・建設工事）
菅原小学校地震補強等工事
学校給食センター増築等工事
野々市中学校屋内運動場耐震診断、地震補強等工事实施設計
- ・平成22年度 野々市小学校施設整備事業（PFI事業 建設工事）
御園小学校屋内運動場地震補強等工事
野々市中学校屋内運動場地震補強等工事
小学校給食センターPFI導入可能性調査
- ・平成23年度 富陽小学校増築等工事
小学校給食センター施設整備・運営事業（PFI事業 実施方針等公表）
館野小学校普通教室空調機器設置工事
- ・平成24年度 富陽小学校増築等工事
小学校給食センター施設整備・運営事業（PFI事業 事業者選定・基本設計・実施設計）
- ・平成25年度 小学校給食センター施設整備・運営事業（PFI事業 建設工事）
布水中学校大規模改造等工事（Ⅰ期）
野々市中学校校舎空調設置工事・障害者対策工事
- ・平成26年度 小学校給食センター施設整備・運営事業（PFI事業 建設工事）
布水中学校大規模改造工事（Ⅱ期）
野々市中学校防排煙設備更新
- ・平成27年度 御園小学校教室改造工事・職員室等改修工事・障害者対策工事
- ・平成28年度 御園小学校空調設置工事
菅原小学校プールろ過機取替工事
野々市小学校校舎増築工事（PFI事業）
野々市小学校、野々市中学校天井等落下防止対策工事
- ・平成29年度 館野小学校大規模改造工事（Ⅰ期）
野々市中学校プールろ過機取替工事
- ・平成30年度 館野小学校大規模改造工事（Ⅱ期）
御園小学校校舎増築工事・トイレ改修工事
ブロック塀改修工事（御園小、館野小、野々市中、布水中）

- ・令和元年度 野々市中学校トイレ改修工事・職員室拡張工事
- ・令和2年度 校内通信ネットワーク整備工事
- ・令和4年度 野々市中学校空調設備改修工事
- ・令和5年度 館野小学校空調設備改修工事
布水中学校増築工事
布水中学校体育館部活動地域移行整備工事（管理シャッター整備）
中学校給食センターボイラー更新工事
- ・令和6年度 中学校給食センター大規模改修工事
野々市中学校照明・ナイター照明設備改修工事
布水中学校増築工事（照明改修、ナイター照明改修、テニスコート復旧含む）
布水中学校体育館避難階段設備工事
菅原小学校空調設備改修工事・照明設備改修工事・防犯対策施設整備工事
- ・令和7年度 教育センター大規模改修工事
野々市中学校屋内運動場空調設備設置工事
小学校給食センター照明改修工事
- ・令和8年度（予定） 屋内運動場空調設備設置工事（野々市小・布水中）
野々市小学校空調設備改修工事（1期）
館野小学校空調設備改修工事
小学校照明設備改修工事（野々市小・富陽小・館野小）
小学校防犯設備改修工事（御園小・富陽小）

② 幼児教育の助成

ア 幼児教育の充実

幼稚園教育の振興に資するため補助を行います。

（令和7年度実績）	受給者数	支給総額
子育てのための施設等利用給付費	83名	22,587千円
実費徴収補足給付費	16名	453千円

4. 教育施設

(1) 学校施設

(令和8年5月1日現在)

区分	施設名	設置年月日	敷地面積	建物	構造	面積
小学校	野々市小学校	昭和36年4月	16,620㎡	校舎 体育館	R4階 R	8,734㎡ 1,571㎡
	御園小学校	昭和53年4月	19,937㎡	校舎 体育館	R4階 R	5,862㎡ 1,345㎡
	菅原小学校	昭和56年4月	17,534㎡	校舎 体育館	R4階 R	5,827㎡ 1,667㎡
	富陽小学校	昭和57年4月	21,757㎡	校舎 体育館	R3階 R	8,637㎡ 1,875㎡
	館野小学校	昭和59年4月	19,379㎡	校舎 体育館	R4階 R	5,883㎡ 1,489㎡
中学校	野々市中学校	昭和31年4月	24,016㎡	校舎 体育館	R4階 R	7,938㎡ 2,163㎡
	布水中中学校	昭和59年4月	28,262㎡	校舎 体育館	R4階 R	8,600㎡ 2,586㎡
中学校給食センター 小学校給食センター		平成15年4月 平成26年8月	6,329㎡		R2階 S2階	1,399㎡ 1,830㎡
教育センター		平成5年3月	1,050㎡		R2階	760㎡

公立学校施設の実態調査より（教育センター除く）



野々市小学校



御園小学校



菅原小学校



富陽小学校



館野小学校



野々市中学校



布水中学校



学校給食センター



教育センター

(2) 通学区域

学校名	通学区域
野々市小学校 本町五丁目3番1号 ☎ 248-0084	本町四～六丁目、若松町(22、23番)、白山町、三納一～三丁目、位川、太平寺一～四丁目、堀内一～五丁目、田尻町、郷町、郷一～二丁目、蓮花寺町、柳町、徳用一～三丁目
御園小学校 稲荷四丁目128番地 ☎ 248-3201	稲荷一～四丁目、三日市一～三丁目、二日市一～五丁目、二日市町、長池、押越一～二丁目、野代一～三丁目、御経塚一～五丁目
菅原小学校 菅原町20番1号 ☎ 246-6066	本町二～三丁目、高橋町、扇が丘、住吉町、菅原町、矢作一～四丁目
富陽小学校 中林五丁目70番地 ☎ 246-4380	上林一～五丁目、中林一～五丁目、末松一～三丁目、藤平、藤平田一～二丁目、清金一～三丁目、下林一～四丁目、新庄一～六丁目、栗田一～六丁目
館野小学校 押野三丁目71番地 ☎ 248-0622	本町一丁目、若松町(1～21、24、25番)、横宮町、押野一～七丁目
野々市中学校 三納三丁目1番地 ☎ 246-0115	本町五丁目、扇が丘、菅原町、住吉町、白山町、三納一～三丁目、藤平、位川、清金一～三丁目、末松一～三丁目、太平寺一～四丁目、栗田一～六丁目、下林一～四丁目、新庄一～六丁目、藤平田一～二丁目、中林一～五丁目、上林一～五丁目、矢作一～四丁目
布水中学校 押野二丁目100番地 ☎ 248-0039	本町一～四丁目、本町六丁目、若松町、横宮町、高橋町、稲荷一～四丁目、堀内一～五丁目、田尻町、三日市一～三丁目、二日市町、二日市一～五丁目、徳用一～三丁目、郷町、郷一～二丁目、蓮花寺町、柳町、長池、押野一～七丁目、押越一～二丁目、野代一～三丁目、御経塚一～五丁目

(3) 市立小・中学校別学級数・児童生徒数及び教職員数

令和8年5月1日現在(単位:人)

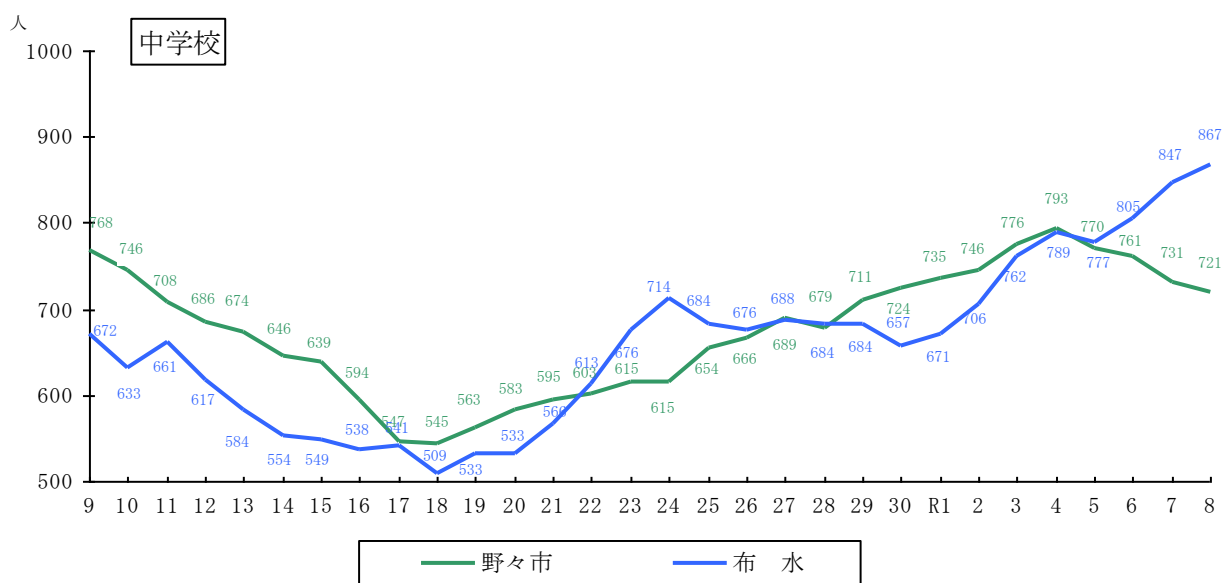
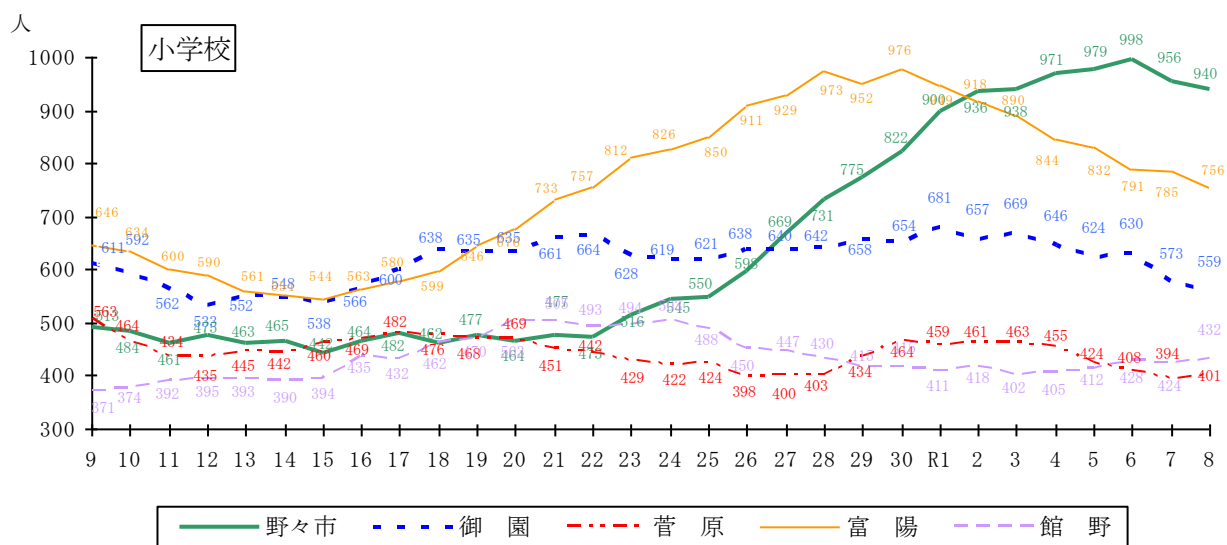
区 分	学級数	児童生徒数			教員数			職員数
		男	女	総数	男	女	総数	
野々市小学校	35(6)	490	450	940	23	36	59	5
御園小学校	23(5)	278	281	559	11	20	31	4
菅原小学校	17(5)	212	189	401	13	13	26	5
富陽小学校	27(3)	403	353	756	16	27	43	5
館野小学校	18(2)	215	217	432	8	18	26	4
小学校計	120(21)	1,598	1,490	3,088	71	114	185	23
野々市中学校	23(3)	355	366	721	27	21	48	5
布水中学校	26(3)	487	380	867	24	25	49	4
中学校計	49(6)	842	746	1,588	51	46	97	9
合 計	169(27)	2,440	2,236	4,676	122	160	282	32

※注1 () は特別支援学級再掲

※注2 職員数に臨時職員は含めない。

(4) 児童・生徒の推移

(各年5月1日現在)



(5) 市立小学校数・学級数・児童数及び教職員数

各年5月1日現在(単位:人)

年度	学校数	学級数	児 童 数			教 員 数			職 員 数		
			男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
令和4	5	118(17)	1,682	1,639	3,321	66	121	187	1	24	25
5	5	117(18)	1,669	1,602	3,271	69	115	184	1	24	25
6	5	118(18)	1,673	1,582	3,255	69	115	184	2	22	24
7	5	115(17)	1,617	1,515	3,132	70	112	182	1	22	23
8	5	120(21)	1,598	1,490	3,088	71	114	185	1	22	23

※注1 () は特別支援学級再掲 ※注2 職員数に臨時職員は含めない。

(6) 市立中学校数・学級数・生徒数及び教職員数

各年5月1日現在(単位:人)

年度	学校数	学級数	生 徒 数			教 員 数			職 員 数		
			男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
令和4	2	50(6)	813	769	1,582	51	48	99	—	10	10
5	2	48(5)	798	749	1,547	49	50	99	—	10	10
6	2	50(7)	812	754	1,566	54	44	98	—	10	10
7	2	49(6)	823	755	1,578	53	45	98	—	11	11
8	2	49(6)	842	746	1,588	51	46	97	—	9	9

※注1 () は特別支援学級再掲 ※注2 職員数に臨時職員は含めない。

(7) 特別支援学級の状況

令和8年5月1日現在(単位:人)

学校名	種別	学級数	児童生徒数	教員数
野々市小学校	知 的 障 害	3	17	3
	自閉症・情緒障害	2	10	2
	肢 体 不 自 由	1	1	1
御園小学校	知 的 障 害	2	12	2
	自閉症・情緒障害	2	14	2
	病弱・身体虚弱	1	1	1
菅原小学校	知 的 障 害	2	9	2
	自閉症・情緒障害	2	9	2
	弱 視	1	2	1
富陽小学校	知 的 障 害	2	10	2
	自閉症・情緒障害	1	7	1
館野小学校	知 的 障 害	1	7	1
	自閉症・情緒障害	1	4	1
野々市中学校	知 的 障 害	1	8	1
	自閉症・情緒障害	1	8	1
	弱 視	1	1	1
布水中学校	知 的 障 害	2	9	2
	自閉症・情緒障害	1	8	1

(8) 北陸学院扇が丘幼稚園学級数・園児数及び教職員数

各年5月1日現在 (単位: 人)

年度	学級数	園児数			教員数			職員数		
		男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
令和4	4	48	46	94	－	11	11	－	1	1
5	4	49	41	90	－	15	15	－	1	1
6	4	46	37	83	－	14	14	－	1	1
7	4	36	35	71	－	17	17	－	1	1
8	4	23	39	62	－	19	19	－	1	1

資料: 北陸学院扇が丘幼稚園

(9) 石川県立明和特別支援学校学級数・児童・生徒数及び教職員数

各年5月1日現在 (単位: 人)

年度	部門名	学級数	児童生徒数			教員数			職員数
			男	女	総数	男	女	総数	
令和4	肢体不自由教育	5	2	8	10	65	101	166	23
	知的障害教育	66	248	107	355				
5	肢体不自由教育	7	3	9	12	65	101	166	21
	知的障害教育	66	245	105	350				
6	肢体不自由教育	7	3	9	12	66	104	170	21
	知的障害教育	71	257	117	374				
7	肢体不自由教育	5	5	6	11	56	111	167	22
	知的障害教育	68	255	117	372				
8	肢体不自由教育	8	8	8	16	51	122	173	22
	知的障害教育	65	250	108	358				

資料: 石川県立明和特別支援学校

(10) 石川県立野々市明倫高等学校学級数・生徒数及び教職員数

各年5月1日現在 (単位: 人)

年度	学級数	生徒数			教員数			職員数
		男	女	総数	男	女	総数	
令和4	20	408	368	776	37(5)	18(3)	55(8)	11
5	21	430	400	830	35(10)	17(5)	52(15)	12
6	22	440	419	859	37(8)	19(5)	56(13)	12
7	21	410	412	822	35(8)	18(7)	53(15)	12
8	19	389	355	744	31(8)	18(4)	49(12)	13

資料: 石川県立野々市明倫高等学校

※注 () 内は講師で外数

(11) 石川県公立大学法人石川県立大学学生数及び教職員数

各年5月1日現在（単位：人）

年度	学生数			教員数			職員数
	男	女	総数	男	女	総数	
令和4	280	322	602	57	9	66	23
5	268	322	590	57	9	66	23
6	266	331	597	56	8	64	22
7	289	315	604	59	7	66	22
8	278	311	589	57	8	65	23

資料：石川県公立大学法人石川県立大学

※注 学生数に院生数を含む。

(12) 石川県公立大学法人石川県立大学学科別学生数

学部

各年5月1日現在（単位：人）

年度	学部名	学科名	1年	2年	3年	4年	総数
令和4	生物資源 環境学部	総数	141	139	137	135	552
		生産科学科	46	45	42	43	176
		環境科学科	47	49	51	44	191
		食品科学科	48	45	44	48	185
5	生物資源 環境学部	総数	135	141	145	131	552
		生産科学科	46	46	44	45	181
		環境科学科	42	47	55	44	188
		食品科学科	47	48	46	42	183
6	生物資源 環境学部	総数	134	135	147	138	554
		生産科学科	47	46	50	43	186
		環境科学科	41	42	48	50	181
		食品科学科	46	47	49	45	187
7	生物資源 環境学部	総数	132	134	144	136	546
		生産科学科	41	47	52	42	182
		環境科学科	46	41	46	44	177
		食品科学科	45	46	46	50	187
8	生物資源 環境学部	総数	128	130	144	133	535
		生産科学科	44	41	53	46	184
		環境科学科	41	45	44	40	170
		食品科学科	43	44	47	47	181

資料：石川県公立大学法人石川県立大学

大学院

各年5月1日現在 (単位：人)

年度	研究科名	学科名	1年	2年	3年	総数
令和4	生物資源環境学 研究科	総 数	16	30	4	50
		博 士 前 期 課 程	16	26	－	42
		生 産 科 学 専 攻	4	9	－	13
		環 境 科 学 専 攻	7	8	－	15
		食 品 科 学 専 攻	4	7	－	11
		応 用 生 命 科 学 専 攻	1	2	－	3
		博 士 後 期 課 程	0	4	4	8
		自然人間共生科学専攻	0	2	3	5
		生物機能開発科学専攻	0	2	1	3
5	生物資源環境学 研究科	総 数	16	18	4	38
		博 士 前 期 課 程	10	18	－	28
		生 産 科 学 専 攻	4	4	－	8
		環 境 科 学 専 攻	1	8	－	9
		食 品 科 学 専 攻	5	5	－	10
		応 用 生 命 科 学 専 攻	0	1	－	1
		博 士 後 期 課 程	6	0	4	10
		自然人間共生科学専攻	4	0	3	7
		生物機能開発科学専攻	2	0	1	3
6	生物資源環境学 研究科	総 数	23	20	0	43
		博 士 前 期 課 程	22	12	－	34
		生 産 科 学 専 攻	7	4	－	11
		環 境 科 学 専 攻	4	2	－	6
		食 品 科 学 専 攻	6	5	－	11
		応 用 生 命 科 学 専 攻	5	1	－	6
		博 士 後 期 課 程	1	8	0	9
		自然人間共生科学専攻	0	4	0	4
		生物機能開発科学専攻	1	4	0	5
7	生物資源環境学 研究科	総 数	26	24	8	58
		博 士 前 期 課 程	26	21	－	47
		生 産 科 学 専 攻	10	7	－	17
		環 境 科 学 専 攻	7	4	－	11
		食 品 科 学 専 攻	5	6	－	11
		応 用 生 命 科 学 専 攻	4	4	－	8
		博 士 後 期 課 程	0	3	8	11
		自然人間共生科学専攻	0	1	4	5
		生物機能開発科学専攻	0	2	4	6
8	生物資源環境学 研究科	総 数	22	26	6	54
		博 士 前 期 課 程	21	26	0	47
		生 産 科 学 専 攻	6	10	0	16
		環 境 科 学 専 攻	2	7	0	9
		食 品 科 学 専 攻	13	5	0	18
		応 用 生 命 科 学 専 攻	0	4	0	4
		博 士 後 期 課 程	1	0	6	7
		自然人間共生科学専攻	1	0	2	3
		生物機能開発科学専攻	0	0	4	4

資料：石川県公立大学法人石川県立大学

(13) 金沢工業大学学生数及び教職員数

各年5月1日現在（単位：人）

年度	学生数			教員数			職員数
	男	女	総数	男	女	総数	
令和4	5,888	908	6,796	287	37	324	216
5	5,849	928	6,777	284	35	319	200
6	5,609	923	6,532	280	35	315	210
7	5,515	983	6,498	266	39	305	205
8	5,361	1,043	6,404	266	38	304	209

資料：金沢工業大学

(14) 金沢工業大学学科別学生数

令和8年5月1日現在 (単位: 人)

学部・学科名等			1年次	2年次	3年次	4年次	その他	計	
学部	情報デザイン学部	経 営 情 報 学 科	68	62				130	
		環境デザイン創成学科	23	11				34	
	メディア情報学部	メ デ ィ ア 情 報 学 科	180	171				351	
		心理情報デザイン学科	56	47				103	
	情報理工学部	情 報 工 学 学 科	225	204				429	
		知能情報システム学科	100	73				173	
		ロ ボ テ ィ ク ス 学 科	39	50				89	
	工学部	機 械 工 学 学 科	163	134	155	152		604	
		先進機械システム工学科	30	30				60	
		航 空 宇 宙 工 学 学 科	40	37	35	37		149	
		電気エネルギーシステム工学科	49	43				92	
		電子情報システム工学科	53	44				97	
		環 境 土 木 工 学 学 科	54	57	68	71		250	
		ロ ボ テ ィ ク ス 学 科	1	11	75	88		175	
		電 気 電 子 工 学 学 科	0	7	128	176		311	
		情 報 工 学 学 科	9	26	310	281		626	
		情報フロンティア 学部	メ デ ィ ア 情 報 学 科	1	11	186	173		371
			経 営 情 報 学 科	2	4	50	68		124
	心 理 科 学 学 科		0	5	28	41		74	
	建築学部	建 築 学 学 科	147	127	242	235		751	
		建 築 デ ザ イン 学 科	157	140				297	
	バイオ・化学部	環 境 ・ 応 用 化 学 学 科	52	47	72	64		235	
		生 命 ・ 応 用 バ イ オ 学 科	76	62	59	58		255	
計			1, 525	1, 403	1, 408	1, 444		5, 780	
大学院	修士課程	機 械 工 学 専 攻	65	61				126	
		環 境 土 木 工 学 専 攻	12	10				22	
		情 報 工 学 専 攻	38	34				72	
		電 気 電 子 工 学 専 攻	54	31				85	
		システム設計工学専攻	14	16				30	
		バ イ オ ・ 化 学 専 攻	21	17				38	
		建 築 学 専 攻	27	28				55	
		高信頼ものづくり専攻	4	3				7	
		ビジネスアーキテクト専攻	6	7				13	
		臨 床 心 理 学 専 攻	4	7				11	
		イノベーションマネジメント専攻	68					68	
		計	313	214				527	
	博士課程	機 械 工 学 専 攻	1	2	2			5	
		環 境 土 木 工 学 専 攻	1	3	2			6	
		情 報 工 学 専 攻	1	1	2			4	
		電 気 電 子 工 学 専 攻	1	1	2			4	
		システム設計工学専攻	1	1	0			2	
		バ イ オ ・ 化 学 専 攻	0	1	0			1	
		建 築 学 専 攻	0	0	0			0	
		高信頼ものづくり専攻	0	1	1			2	
計	5	10	9			24			
研 究 生 (学 部)							1	1	
研 究 生 (大学院)							5	5	
科目等履修生 (学 部)							10	10	
科目等履修生 (大学院)							57	57	
計							73	73	

VI. 青少年・生涯学習

1. 生涯学習施策

(1) 地域と共にある学校づくり

①コミュニティ・スクールの活動の充実

家庭・地域・学校が一体となって子どもたちをはぐくむ「地域と共にある学校づくり」を推進します。

・学校運営協議会の役割

目 的	内 容	実施回数	委員
学校と保護者、地域住民等が共に知恵を出し合い、学校運営を考え、協働しながら子ども達の豊かな成長を支える。	・学校運営の基本方針を承認 ・学校運営や地域教育活動について問題解決をしていく。	各校 年4回程度	各校 5～7人

・地域学校協働本部の役割

目 的	内 容	地域協力者（個人・団体） の登録数（目標）
学校と地域（地域人材）をつなぎ、質の高い学校教育を実現し、地域の教育力の向上を図る。	学習活動等の支援にかかる地域協力者の確保	210（人・団体）

(2) 青少年の健全育成 —「青少年対策機構図」は40ページ参照—

①少年育成センターの運営管理

	組 織	主な事業
少年育成センター	運営協議会の開催（年3回） 委員 12人 育成指導員 47人	街頭巡視活動、万引き対策、インターネット巡視活動、いじめ・トラブル相談など

②立志式及び成人式の開催

事業名	対 象	対象人数	日 程	場 所
立志式	中学2年生	550人	令和8年11月10日（火）	野々市市文化会館 フォルテ
成人式	新成人	699人	令和9年1月10日（日）	野々市市文化会館 フォルテ

③体験活動を通した豊かな心の育成

子どもたちがボランティア活動や自然体験を通し、年齢や学校を超えた仲間づくりを進めます。

事業名	対 象	募集定員	内 容	場 所
自然体験事業 ～とびだせ！アウトドア KIDS～	小学4年生 ～ 小学6年生	20人	自然教室年2回、 日帰り	第1回 白山市 手取川水系目附谷川 第2回 未定
ボランティア団体「飛鳥」 育成事業	小学5年生 ～ 高校3年生	なし	環境美化活動や公共施設 でのイベント補助など ※現在17名加入	市内公共施設など

(3) 学び合う、支え合う地域社会づくり

①家庭教育支援体制の確立・推進

- ・家庭教育推進協議会の開催
 - ・家庭教育サポーターの設置
- 地域において保護者に対する支援活動

②家庭教育の学習機会の提供

幼児から中学生までの保護者への学習機会を積極的に提供します。

事業名	対 象	参加予定人数	回 数	内 容
家庭教育学級 (全小中学校PTA)	小・中学生の保護 者	1回あたり 50人程度	1校あたり 1回以上	市PTA連合会に委託 家庭教育の向上をめざし、保護者の 学習機会の拡充を図る。
幼児家庭教育講座 (全保育園)	園児の保護者	1回あたり 20人程度	1園あたり 1回	幼児期の家庭教育の重要性を学ぶ。
就学時健診子育て講座 (全小学校)	就学前児童の保 護者	1回あたり 100人程度	5回 (1校あたり1回)	就学時健診の機会を活用して、全て の保護者へ学習機会を提供する。
思春期子育て講座 (全中学校)	中学校入学前の 生徒の保護者	1回あたり 260人程度	2回 (1校あたり1回)	中学校入学説明会の機会を活用し て、全ての保護者へ学習機会を提供 する。

③放課後子ども教室

放課後や週末におけるスポーツや文化活動などの体験活動や、地域住民との交流活動を実施します。
(6月から翌年2月まで、週1回実施)

事業名	校 区	対 象
野々市小学校放課後子ども教室	野々市小学校	小学1・2年生
御園小学校放課後子ども教室	御園小学校	小学1・2年生
菅原小学校放課後子ども教室	菅原小学校	小学1・2年生
富陽小学校放課後子ども教室	富陽小学校	小学1・2年生
館野小学校放課後子ども教室	館野小学校	小学1・2年生
こどもセンター放課後子ども教室	全市内対象	小学3年生

④青少年健全育成地域活動推進事業

	組 織	主な事業
“ののいちっ子を育てる” 市民会議	常任委員会（年４回）、全体会議（年１回）の開催 構成 54 団体、 役員・常任委員 27 人	『愛と和 ののいち 5 万人あいさつ運動』、子どもと大人のまちぐるみ美化清掃、ネットモラル啓発活動、ののいちっ子みらい創造セミナーなど

（４）多種多様な学びの機会の提供

①公民館・女性センター事業（活動）の充実

市民が相互の親睦を深めながら、個々の教養の向上、生活の改善、健康の増進に寄与できる公民館活動を行います。

ア 中央公民館

・主な事業

事業名	目 的	内 容	会 場
ののいちマナビィフェスタ	生涯学習と地域文化の発展を願い、広く学習と活動の機会を設けることにより、一人ひとりが生きがいを実感し、文化の香り高いまちづくりを目指す。	作品展示、舞台発表、模擬店、ワークショップ等	にぎわいの里ののいちカミーノ 他

事業名	目 的	対 象	受講者数	内 容
寿大学校	高齢者自身が明るく豊かで生きがいのある生活を送るため、高齢化社会における課題を把握し、学習活動をとおして知識や教養を身につける。併せて高齢者の生涯学習活動の推進と仲間とのふれあいの場をつくる。	60 歳以上	44 人	4 月から月 2 回程度開講 教養・健康づくり・歴史などの講座
寿大学院	寿大学校の学習実績を基礎として、社会の変化に適応できる知識や教養を身につけるとともに、高齢者が健康で心豊かな暮らしをおくることを目指す。	寿大学校の修了者	268 人	書、園芸、コーラス、絵手紙、ストレッチ&ヨガ、歴史・文学、水墨画、コミュニケーションと心理学、食と料理の 9 コース

イ 地区公民館

・主な事業

◎野々市公民館

時期	事業名
5 月	本町地区グラウンドゴルフ大会
6 月	七夕フェスティバル
8 月	戦争体験講座
10 月	地区運動会
11 月	視察研修
12 月	クリスマスコンサート
2 月	食肉セミナー

◎富奥公民館

時期	事業名
5 月	富奥地区グラウンドゴルフ大会
6 月	初夏のまなべるトラベル
8 月	夏の富公祭
10 月	地区運動会
11 月	コミュニティカフェ
12 月	冬の富公祭
1 月	味噌づくり

◎ 郷公民館

時期	事業名
5月	花いっぱい運動
6月	郷地区グラウンドゴルフ大会
7～8月	英数学習塾
10月	地区運動会
11月	ペタンク大会
通年	各種教室 & GO! 郷カフェ
通年	デジタルデバイド対策事業

◎ 押野公民館

時期	事業名
5月	押野地区グラウンドゴルフ大会
6月	モルック大会
7月	あつまれ! アウトドア KIDS ののいち自然教室 夏編☆
10月	地区運動会
11月	ふれあいもちつき会
2月	新春麻雀大会
2月	とびだせ! アウトドア KIDS ののいち自然教室

ウ 女性センター

・主な事業

時期	事業名	時期	事業名
5月	シルバーリハビリ体操	12月	おから味噌作り
6月	陶芸にチャレンジ! (会場: カレード)	1月	終活サロン
9月	椿オイルを使って調理	3月	かぎ針編み

エ 市公民館連合会

・主な事業

時期	事業名	会場
7月	防災・減災研修会	にぎわいの里ののいち カミーノ
11月	図書館を使った調べる学習コンクール 公民館長賞表彰及び環境問題に関する研究作品展	学びの杜ののいち カレード 公民館、女性センター

②サークル活動の推進

各施設において自主学習サークル、グループの登録要綱等を整備し、市民の自発的な学習と仲間づくりを支援します。

・サークル、グループ登録状況(令和8年4月現在)

施設名	登録数	施設名	登録数
野々市公民館	35 団体	押野公民館	9 団体
富奥公民館	11 団体	女性センター	22 団体
郷公民館	14 団体		

③図書館事業（活動）の充実

市民の学びと文化・芸術・創造、情報発信、市民協働における拠点を提供し、市民の読書活動とさまざまな学びを支える図書館サービスを行います。

・主な事業

事業項目	事業概要
資料と情報の収集・提供	I C T技術を生かして、資料を収集、整理保存し、提供する。図書館資料を活用し、的確なレファレンス・サービスを行う。他の図書館とも連携し、利用者のニーズに応じた幅広い資料の提供を行う。
図書利用の利便性向上	団体貸出、配本所を充実するとともに電子図書館の利用拡大を図る。
地域に根差した情報提供	地域課題の解決及び市民の郷土理解につながる情報の収集と提供に努める。
子どもへの働きかけ	乳児も含め、子どもたちが読書に親しみ、読書のすばらしさを知るきっかけづくりを行う。
各種団体の育成	読書会活動の支援、グループの育成を図る。カレードサポーターの活用と育成を図る。
学校図書館等との協力体制	学校図書館等との連携を図り、互いの活動の充実に努める。
市民学習センター機能との連携	市民が読書を通じて得た知識、好奇心を市民学習センターにおける活動の実践に結びつける働きかけを行う。

・市立図書館の蔵書構成

(令和8年3月末現在)

		蔵書数 (冊)	構成比 (%)	令和7年度貸出冊数 (冊)
総 冊 数		272,257	100.0	519,688
開 架		167,577	61.6	—
閉 架		86,130	31.6	—
館 外		18,550	6.8	—
内 訳	0 総記	5,815	2.1	5,423
	1 哲学	6,175	2.3	10,818
	2 歴史・地理	16,012	5.9	22,819
	3 社会科学	24,097	8.9	22,913
	4 自然科学	12,929	4.8	18,488
	5 技術	16,352	6.0	39,946
	6 産業	7,166	2.6	8,287
	7 芸術	16,694	6.1	19,043
	8 言語	3,772	1.4	4,319
	9 文学	53,755	19.7	102,583
	児童書（絵本、紙芝居含む）	81,798	30.0	236,434
	YA向け図書	15,916	5.9	—
	郷土資料	11,776	4.3	2,352
	雑誌	—	—	15,909
	視聴覚資料	—	—	8,038
	その他	—	—	2,316

開架：本館閲覧室所蔵の分 閉架：本館書庫所蔵の分 館外：配本所の分

※雑誌、視聴覚資料は蔵書数に含まない

・利用状況

(令和8年3月末現在)

市立図書館	個人有効登録者数 (人)	貸出利用者数 (人)	貸出冊数 (冊)	入館者数 (人)
	15,605	124,487	519,635	349,567

・主な図書館事業

事業名	対象	実践活動の内容	実施場所
おはなし会	児童	スタッフやボランティアがお話や絵本の読み聞かせ、紙芝居などを行う。	学びの杜ののいちカレード
ブックスタート (月2回)	乳児 保護者	メッセージを添えて絵本を手渡し、読み聞かせの大切さを伝える。	保健センター
ののいち 子ども読書の日	市民	毎年7月23日を「ののいち子ども読書の日」とし、市内の施設や学校、家庭において、子どもが本にふれあい、読書に親しめる催し物や読書啓発を行う。	学びの杜ののいちカレード、保育園、児童館、子育て支援センター、生涯学習施設、小中学校、高等学校
図書館を使った調べる 学習コンクール関連事業	小・中学生	市立図書館及び学校司書による調べる学習に関する相談受付や、優秀作品の表彰を行う。	学びの杜ののいちカレード
全国高等学校ビブリオ バトル石川県大会	高校生	発表者が好きな本を5分間で紹介し、観覧者が最も読みたくなった本を選ぶ書評ゲームの大会を行う。	学びの杜ののいちカレード
かがく実験教室	児童	講師の指導のもと、子どもが科学実験や工作を行う教室を開催する。	学びの杜ののいちカレード
陶芸教室	一般 児童	子どもや大人が陶芸を始めるきっかけとなる講座を開催する。	学びの杜ののいちカレード
料理教室	一般 児童	子どもや大人が、健康増進につながる食事や旬の野菜を取り入れた料理に親しめる教室を開催する。	学びの杜ののいちカレード
市民歴史講座	一般	図書館スタッフによる野々市市に関する歴史講座を開催する。	学びの杜ののいちカレード
日本のアートディレクション展／ 金沢ADC展	一般	日本のデザインの最先端を反映した巡回展と石川のクリエイターによる作品展を行う。	学びの杜ののいちカレード
屋外スペースにおける 大型イベント	一般	芝生の屋外スペースを活用し、SDGsやグルメなどをテーマとしたイベントを行う。	学びの杜ののいちカレード（憩いのひろば）

(5) さまざまな世代の社会参画と交流機会の提供

①ののいちコミュニティカレッジの開催

	目 的	内 容	実施回数	場 所
一般講座	市内及び近郊の大学と連携して、現代社会や地域の課題に対応した学習の場を市民に提供する。また、市民による自主的な運営を行い、参画と交流型の学習講座を目指す。	「歯とお口の健康、口腔（お口の）機能とは？」「加賀守護富樫氏と野市（ののいち）※「野市」は「野々市」の昔の表記」など	年9回	にぎわいの里 ののいちカミーノ
公開講座	登録された受講生だけでなく、誰でも参加できる無料の講座を行い、学習の機会を提供するとともに新たな受講生を開拓する。	「トキってどんな生きもの？～5月31日 本州初のトキ放鳥に向けて～」など	年4回程度	にぎわいの里 ののいちカミーノ
交流会	公募の企画委員と登録受講生が市内外の施設等の視察見学を行いながら交流を図る。	石川県立大学果樹園見学など	年2回程度	石川県立大学ほか

②生涯学習ボランティアの育成

事 業 名	目 的	内 容
学びのサポーター登録・活用事業	市民が公民館等の施設や地域の教育活動にサポーター、ボランティアとして参加・参画できる体制づくりを進めることによって、市の教育文化の向上と地域社会の活性化を目指す。	募集・登録・紹介事業 公民館での活用事業「学びのサポーターとつくる夏休み体験」
社会教育指導者サポート事業	市民が自身の特技を生かして社会に貢献する公益性の高い活動の促進と充実を図るために、研究費用の支援を行う。	「夏休み学習応援・おもしろ教室」の講師グループの研究活動費の支援
にぎわい創出事業企画推進協議会	にぎわいの里ののいちカミーノを拠点に、市民が互いに学び合いながら、イベント等の企画運営を通して市のにぎわいを創出する。	野々市中央地区を中心とする市のにぎわい創出に資する催事等の開催

③社会教育関係団体の支援、補助団体一覧

(令和8年5月1日現在)

部門	団体名	代表者	設立年	構成員数	構成団体数
育成団体	子ども会育成連絡協議会	後藤 龍哉	昭和40年	3,846	54
	P T A連合会	松本 裕昭	昭和38年	4,140	7
	ボーイスカウト・ガールスカウト育成会	栗 貴章	昭和44年	51	6
女性団体	女性協議会	畠 紀子	昭和53年	37	－
	生活学校	田中 波津美	昭和46年	19	－

(6) 生涯学習施設の利用促進

①施設の充実

ア 社会教育関連施設の整備

- ・施設の効率的な修繕

イ 社会教育関連施設の運用の工夫

- ・公共施設予約案内システムの運用

ウ 野々市中央地区整備事業（P F I 事業）による整備計画

- ・文化交流拠点施設

学びの杜ののいち カレード（市立図書館、市民学習センター、憩いの広場）

供用開始日 平成 29 年 11 月 1 日

維持管理運営期間 平成 29 年度～令和 10 年度

- ・地域中心交流拠点施設

にぎわいの里ののいち カミーノ（中央・野々市公民館、市民活動センター、商業施設）

供用開始日 平成 31 年 4 月 1 日

維持管理期間 平成 31 年度～令和 10 年度

②施設の概要

名 称	位 置	延床面積 (㎡)	施設内容	建設年月
中央公民館 (にぎわいの里ののいちカミーノ内)	本町二丁目 1-20	3,060.16	ホール、視聴覚室、実習室(2)、調理室、和室(2)、学習室(3)、研修室、多目的室(2)	H31.4
野々市公民館	中央公民館に同じ			
富奥防災コミュニティセンター (富奥公民館)	中林五丁目 3-22	1,489.80	多目的室、和室、調理室、小会議室、集会室、学習室(2)	H26.11
郷公民館	田尻町 94	820.40	集会室、談話室、学習室(2)、和室(2)、調理実習室	H2.3
押野公民館	押野三丁目 70	709.58	集会室、学習室、研修室、調理実習室、和室(2)	S61.3
女性センター	稲荷四丁目 155	629.39	相談室、軽運動室、講習室(2)、調理実習室	S58.1
市立図書館 (学びの杜ののいちカレード内)	太平寺四丁目 156	5,695.7	市立図書館 閲覧室(一般・児童・ヤングアダルト)、図書ボランティア室、学習室、グループ学習室	H29.11
市民学習センター	市立図書館に同じ		市民展示室、屋外ギャラリー、オープンギャラリー、音楽スタジオ、研修室・会議室、キッチンスタジオ、創作スタジオ(2)	

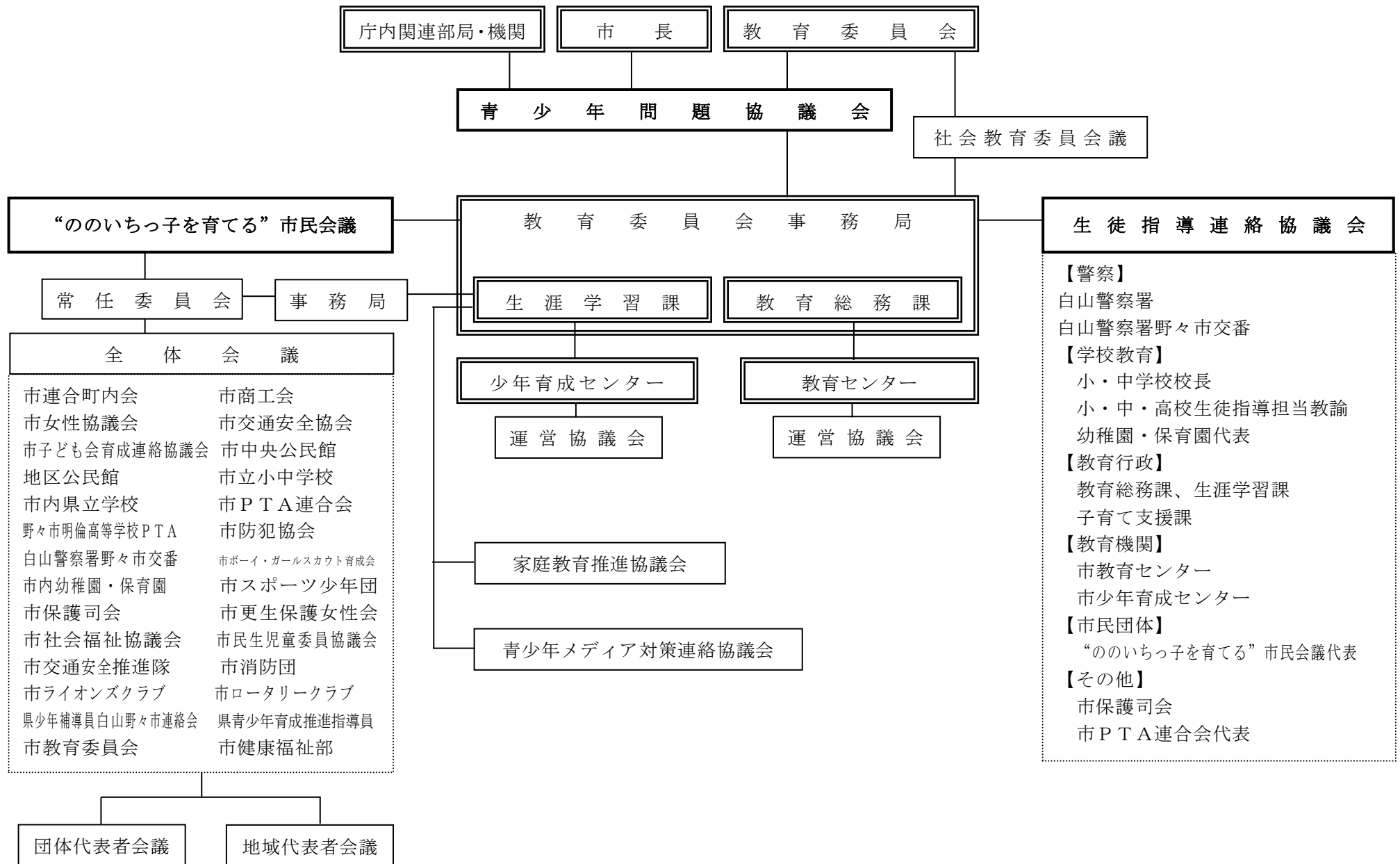
③施設利用の仕方

名 称	開館時間	休館日	使用申込方法等
・中央公民館 ・野々市公民館 ・富奥防災コミュニティセンター（富奥公民館） ・郷公民館 ・押野公民館	午前9時～ 午後10時	月曜日、祝 日、年末年始	① 使用する日の3か月前の日の属する月の初日から3～10日前までに使用許可申請書に必要事項を記入し、各公民館へ申し込む。または、いしかわ施設予約サービスを利用し、インターネット経由で申し込む。 ② 電話、口頭、手紙等による申込みは、受付できない。 ③ 受付時間は、午前9時から閉館まで。（休館日を除く） ④ 使用料は、許可を受け次第、前納する。
・女性センター	午前9時～ 午後10時	月曜日、祝 日、年末年始	① 使用する3か月前の日の属する月の初日から3日前までに使用許可申請書に必要事項を記入し、申し込む。または、いしかわ施設予約サービスを利用し、インターネット経由で申し込む。 ② 電話、口頭、手紙等による申込みは、受付できない。 ③ 受付時間は、午前9時から閉館まで。（休館日を除く。） ④ 使用料は、許可を受け次第、前納する。
・学びの杜のい ちカレード	午前9時～ 午後10時	水曜日、年末 年始	市民学習センター ① 使用する6か月前の日の属する月の初日から3日前までに使用許可申請書に必要事項を記入し、申し込む。または、いしかわ施設予約サービスを利用し、インターネット経由で申し込む。 ② 電話、口頭、手紙等による申込みは、受付できない。 ③ 受付時間は、午前9時から午後9時30分まで。（休館日を除く。） ④ 使用料は、許可を受け次第、前納する。
			市立図書館 ① 貸出は一人10冊まで ② 期間は2週間 電子図書館 ① 貸出は一人5点まで ② 期間は2週間

④施設利用状況（令和7年度）

名 称	利用件数	利用者数
中央公民館(野々市公民館)	3,175	61,470
富奥防災コミュニティセンター（富奥公民館）	944	18,230
郷公民館	1,057	10,506
押野公民館	538	8,868
女性センター	1,371	14,179
市民学習センター	1,656	60,882

2. 青少年対策機構図



VII. 文 化

1. 文化施策

(1) 文化財の保存及び活用

① 文化財の指定と維持管理

ア 文化財の指定

市内に存在する重要な文化財を調査検討し、指定文化財として後世に継承する。

イ 国指定・登録文化財の管理保全

史跡末松廃寺跡、史跡御経塚遺跡、重要文化財喜多家住宅、重要文化財石川県御経塚遺跡出土品、登録有形文化財旧藤村家住宅（田村家住宅）



史跡末松廃寺跡



史跡御経塚遺跡

ウ 市指定文化財の管理保全

農事社跡、住吉の宮、富樫館跡、
徹通和尚茶毘の墓、経塚、水毛生家住宅、
守護所富樫館跡等



重要文化財喜多家住宅

エ 指定文化財一覧表

a 国指定文化財

種 別		名 称	数量	所在地住所	管理者	指定年月日
重要文化財	建造物	喜多家住宅	6棟・宅地	野々市市本町三丁目8-11	野々市市	S46.12.28 R1.12.27 追加指定
記念物	史跡	末松廃寺跡	—	〃 末松二丁目地内	〃	S14.9.7
〃	〃	御経塚遺跡	—	〃 御経塚一丁目549	〃	S52.3.8
重要文化財	考古資料	石川県御経塚遺跡出土品	4,219点	〃 御経塚一丁目182 ふるさと歴史館	〃	H22.6.29
重要無形文化財	工芸技術	蒔絵	—	〃 清金	中野孝一	H22.9.6

b 市指定文化財

種 別		名 称	数量	所在地住所	管理者	指定年月日
有形文化財	絵画	馬の図 (伝富樫政親筆)	1 幅	野々市市扇が丘 7-1	金沢工業大学	S45. 3. 10
〃	書跡	顕尊上人消息	1 通	〃 本町三丁目13-20	照台寺	S 42. 2. 11
〃	〃	前田利長書状	1 通	野々市市御経塚一丁目182 ふるさと歴史館	野々市市	S45. 3. 10
〃	〃	前田利常書状	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	宿送人足伝馬之書	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	野々市村村御印	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	上林村村御印	1 通	野々市市上林三丁目	個人	S53. 3. 12
〃	〃	下林村村御印	1 通	〃 下林四丁目153	下林町内会	〃
〃	〃	末松村村御印	1 通	〃 末松一丁目	個人	〃
〃	〃	宣如上人消息	1 通	〃 本町三丁目	個人	〃
〃	〃	二日市村村御印	1 通	〃 御経塚一丁目182 ふるさと歴史館	野々市市	S61. 4. 22
〃	〃	長池村村御印	1 通	〃 長池	個人	〃
〃	〃	藤平田新村村御印	1 通	〃 藤平	個人	〃
民俗文化財 (無形民俗文化財)	芸能	野々市じょんから節	—	〃 本町	野々市じょんから戯絵	S42. 2. 11
記念物	史跡	住吉の宮	—	〃 本町二丁目14-16 (布市神社)	布市神社	〃
有形文化財	歴史資料	徹通和尚茶毘の墓	—	〃 太平寺一丁目1-1	太平寺町内会	〃
記念物	史跡	富樫館跡	—	〃 本町二丁目307-1	野々市市	S45. 3. 10
〃	〃	農事社跡	—	〃 住吉町170	〃	〃
〃	天然記念物	大公孫樹	—	〃 本町二丁目14-16 (布市神社)	布市神社	S42. 2. 11
〃	〃	上林の大椎	—	〃 上林三丁目71 (林郷八幡神社)	林郷八幡神社	S53. 3. 12
有形文化財	典籍	光松山八幡宮縁起 (卷子本)	3 巻	〃 御経塚一丁目182 ふるさと歴史館	野々市市	H2. 5. 29
〃	〃	光松山八幡宮縁起 (冊子本)	3 冊	〃	〃	〃
〃	書跡	徳用村肝煎仕平願書	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	金谷御殿御用方赤井 喜内・山崎退福翁覚	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	元十村役瀬尾孫三 手代建部次吉請書	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	建部次吉通知状	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	里正棟取瀬尾孫三願書	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	瀬尾孫三書状	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	元御住居御用弁方書状	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	建部次吉書状	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	建部次吉書状	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	氏神社神社号願	1 通	〃	〃	〃
〃	〃	前田家扶代多田一書状	1 通	〃	〃	〃

種 別		名 称	数量	所在地住所	管理者	指定年月日
有形文化財	書跡	八幡大神四文字ノ由来記	1 通	野々市市御経塚一丁目182 ふるさと歴史館	野々市市	H2. 5. 29
〃	〃	八幡大神の神号額	1 幅	〃	〃	〃
〃	〃	亀の字	1 幅	〃	〃	〃
〃	〃	野草幽花各自香	1 幅	〃	〃	〃
〃	歴史資料	鳥居	1 基	〃 徳用二丁目	光松八幡神社	〃
〃	〃	三社の題額	1 面	〃	〃	〃
〃	〃	八幡大神の神号額	1 面	野々市市御経塚一丁目182 ふるさと歴史館	野々市市	〃
〃	絵画	猿の絵	1 幅	〃	〃	〃
〃	〃	扇面	1 幅	〃	〃	〃
〃	〃	宝の玉の図	1 幅	〃	〃	〃
〃	彫刻	木造狛犬	1 対	〃 徳用二丁目	光松八幡神社	〃
〃	建造物	旧魚住家住宅 (現郷土資料館)	1 棟	〃 本町三丁目19-24	野々市市	H5. 2. 16
〃	〃	水毛生家住宅 附 庭園	3 棟	〃 本町三丁目	個人	H8. 1. 25
〃	工芸品	脇差 (銘信長)	1 振	〃 本町三丁目	布市神社	H8. 3. 1
〃	歴史資料	木造厨子	1 基	〃 三納二丁目 1	日下日吉神社	H9. 6. 25
〃	〃	石造山王権現神像	1 軀	〃	〃	〃
記念物	史跡	経塚 附 石像傳大士像	1 基 1 軀	〃 御経塚二丁目335 〃 御経塚一丁目182 ふるさと歴史館	野々市市	H12. 5. 26
有形文化財	書跡	野代村村御印	1 通	〃 野代二丁目	個人	H14. 7. 4
〃	歴史資料	古源家文書	414点	〃 末松一丁目	個人	〃
〃	考古資料	和同開珎銀錢	1 点	〃 末松一丁目	個人	H19. 2. 22
〃	考古資料	御経塚遺跡出土品	6, 721点	〃 御経塚一丁目182 ふるさと歴史館	野々市市	H20. 4. 22
記念物	史跡	守護所富樫館跡	一	〃 住吉町235- 2	個人	H28. 6. 28
有形文化財	歴史資料	石山合戦図絵馬	1 面	〃 二日市五丁目 18	荒川神社	H29. 11. 1
〃	〃	賤ヶ岳合戦図絵馬	1 面	〃 二日市五丁目 18	荒川神社	〃
〃	〃	聖徳太子一代記図絵馬	1 面	〃 本町二丁目 14-16	布市神社	R4. 11. 1
〃	〃	石山合戦図絵馬	1 面	〃 本町二丁目 14-16	布市神社	〃
〃	〃	算額	1 面	〃 本町二丁目 14-16	布市神社	〃
民俗文化財 (無形民俗文化財)	芸能	豊年野菜神輿	一	〃 本町二丁目	野々市豊年野菜 神輿保存会	R5. 7. 1
〃	〃	本町一丁目の獅子舞	一	〃 本町一丁目	本町一丁目青年会	〃
〃	〃	本町三丁目の獅子舞	一	〃 本町三丁目	本町三丁目獅子 舞保存会	〃
〃	〃	本町四丁目の獅子舞	一	〃 本町四丁目	本町四丁目青年会	〃
〃	〃	栗田の獅子舞	一	〃 栗田	栗田連合町会	〃
〃	〃	中林の獅子舞	一	〃 中林	中林獅子舞保存会	〃
有形文化財	歴史資料	西村清太郎記效碑	1 基	〃 中林二丁目	個人	〃
民俗文化財 (有形民俗文化財)	〃	中林の獅子舞 蚊帳	1 点	〃 御経塚一丁目182 ふるさと歴史館	野々市市	〃

種 別		名 称	数量	所在地住所	管理者	指定年月日
民俗文化財 (有形民俗文化財)	歴史資料	中林春日神社 祭礼幟旗	1 点	野々市市御経塚一丁目182 ふるさと歴史館	野々市市	R5. 7. 1
民俗文化財 (無形民俗文化財)	芸能	富奥の虫送り	—	富奥地区	富奥虫送り 保存会	R6. 7. 1
〃	〃	御経塚の虫送り	—	御経塚	御経塚青年会	〃
〃	〃	押野の虫送り	—	押野	押野町内会 青年部	〃
〃	〃	富奥じょんから	—	富奥地区	上林・郷土 民謡保存会	R8. 7. 1
〃	〃	御経塚じょんがら	—	御経塚	御経塚じょん がら保存会	〃

c 登録有形文化財

種 別		名 称	数量	所在地住所	管理者	登録年月日
有形文化財	建造物	旧藤村家住宅 (田村家住宅)	8 棟	野々市市本町二丁目	個人	R3. 2. 26

②文化財関係施設の運営・維持管理

ア ふるさと歴史館・埋蔵文化財収蔵庫

概 要 重要文化財に指定された御経塚遺跡出土品をはじめ、縄文時代～中世の出土遺物や富樫氏関係資料・近世文献史料の展示と文化財資料の整理・収蔵を行っている。

区 分	ふるさと歴史館	埋蔵文化財収蔵庫	計
敷地面積	1,131.39 m ²	509.02 m ²	1,640.41 m ²
建築面積	344.18 m ²	180.00 m ²	524.18 m ²
延床面積	822.30 m ²	302.00 m ²	1,124.30 m ²
構 造	鉄筋コンクリート2階・地下1階	鉄筋コンクリート2階	

所 在 地 野々市市御経塚一丁目182番地

開館時間 午前10時～午後4時

休 館 日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（土・日を除く）、年末年始

イ 郷土資料館 NoNo（利活用事業者：（株）中央設計技術研究所）

概 要 市指定文化財「旧魚住家住宅」と展示棟で、明治～昭和初期の生活道具を展示している。旧魚住家住宅は安政年間に建てられた農村の商家で、表構えは町家、間取りと構造は農家となる建物で、規模は間口7間（12.6m）、奥行14間（25.2m）。天井の梁や一尺角の檼主柱、式台の厚板、囲炉裏などは、近世の民家の姿をよく伝えている。

また、施設の一部を民間事業者による運営とし、本町通りのにぎわい創出と地域住民が集える空間を提供している。

面 積 敷地面積 962.07 m²

建築面積 408.58 m²（旧魚住家住宅 280.85 m²・展示棟 127.71 m²）

延床面積 598.58 m²（旧魚住家住宅 335.63 m²・展示棟 203.45 m²・土蔵 59.5 m²）

構 造 旧魚住家住宅 木造瓦葺平屋（一部中2階）・展示棟 鉄骨造2階

移築年月日 平成7年3月1日

所 在 地 野々市市本町三丁目19番24号

開館時間 午前9時～午後5時

休 館 日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始



ふるさと歴史館・埋蔵文化財収蔵庫



郷土資料館 NoNo

ウ 喜多家住宅

概 要 明治時代から酒造業を営んでいた旧家である。建物は、江戸時代に建てられたもので、金沢市内から移築された主屋および道具蔵は、唯一残る金沢町家であることから、昭和 46 年（1971 年）に国の重要文化財に指定された。また、主屋北側に接続する旧酒造施設は、明治時代から始まった酒造りの場の原型を今日まで良好な状態で残しており、その非常に高い歴史的価値から令和元年に重要文化財に追加指定された。

面 積 敷地面積 2,432.18 m²、建築面積 1,035.47 m²、延床面積 1,250.32 m²

構 造 主 屋 木造瓦葺 2 階建 酒 蔵 土蔵瓦葺 2 階建
道具蔵 土蔵瓦葺 2 階建 前 蔵 土蔵瓦葺平屋建
作業場 木造瓦葺平屋建 貯蔵庫 土蔵瓦葺平屋建

公有化年月日 令和 2 年 10 月 1 日

所 在 地 野々市市本町三丁目 8 番 11 号

開館時間 午前 9 時～午後 5 時

休 館 日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始

観 覧 料 大人 400 円 小人 200 円、団体（10 人以上）各 100 円引き



喜多家住宅（内観）

エ 末松廃寺跡収蔵庫

概 要 白鳳時代（7 世紀後半）に創建された末松廃寺跡から出土した遺物を収蔵している。

鉄筋コンクリート造り平屋建、建築面積 153.98 m²、総床面積 129.73 m²

所 在 地 野々市市末松二丁目（史跡末松廃寺跡）地内

オ 三日市倉庫

概 要 市内埋蔵文化財発掘調査で出土した遺物及び市内で収集された民具、農具、生活用具等を保管している。

コンクリートブロック造瓦葺（一部木造カラー鉄板平屋建）

敷地面積 393.65 m²、建築面積 231.0 m²

所 在 地 野々市市三日市三丁目 362 番地

③旧北国街道の歴史的街並みの保全

北国街道沿いに所在する昭和 30 年以前に建築された歴史的建造物の修理・修復への助成

(2)文化財の調査・収集・普及

①文化財の調査・収集

- 民俗文化財・天然記念物、建造物、伝承等の調査
- 民具、農具、生活用具等の収集
- 伝承、昔話等の収集、記録
- 古文書等文献史料や市の沿革に関する資料の調査・収集

②普及啓発事業の推進

- 普及啓発事業
 - ・夏休み古代体験学習、文化財関係企画展の実施や、富樫氏の歴史を普及する取り組みを実施する。
 - ・重要文化財石川県御経塚遺跡出土品について展示公開の充実を図る。
- 文化財関係団体への助成
 - ・富樫氏頌徳会に対して助成を行い、富樫氏の調査研究の推進を図る。



(令和7年度 古代体験)



(令和8年度 埋蔵文化財企画展)

(3)埋蔵文化財の保護と調査

ア 埋蔵文化財の発掘調査、保存修理事業

事業名	事業概要		遺跡概要
中林土地区画整理事業関係 発掘調査	末松遺跡	出土品整理	縄文・弥生・古墳・古代・ 中世 集落跡
	上林イシガネ遺跡	出土品整理	
長池土地区画整理事業関係 発掘調査	御経塚オッソ遺跡	出土品整理 ・報告書刊行	弥生・中世 集落跡
	長池カチジリ遺跡	出土品整理 ・報告書刊行	弥生・古墳 集落跡
	長池ニシタンボ遺跡	出土品整理 ・報告書刊行	縄文・弥生・古墳・中世・ 近世 集落跡
	横江古屋敷遺跡	出土品整理 ・報告書刊行	弥生・古墳・古代 集落跡・古墳
重要文化財石川県御経塚遺 跡出土品保存修理事業	重要文化財石川県御経塚遺跡出土品 土器詳 細復元委託		縄文
文化財保存修理事業	史跡末松廃寺跡の講堂推定地の発掘調査にむ けた調査方針等の検討		古代 寺院跡



令和7年度 発掘調査状況（末松遺跡 左：竪穴建物と掘立柱建物 右：出土遺物）

VIII. スポーツ

1. スポーツ振興施策

(1) スポーツの振興

①スポーツ振興の推進

ア スポーツ推進審議会 8月・2月（予定） 市民体育館

イ スポーツ推進委員協議会

- ・月1回の定例会の開催
- ・市・地域スポーツ事業等への協力
- ・ニュースポーツ体験会の実施

ウ 指導者講習会・研修会の開催

- ・北陸地区スポーツ推進委員研修会

令和8年6月27日（土）・28日（日） 石川県加賀市

- ・金沢地区スポーツ推進委員研修会

令和8年11月8日（日） 金沢市総合体育館

- ・野々市市スポーツ推進委員研修会

令和8年 未定



ニュースポーツ体験会

②施設の拡充

ア スポーツ施設の整備

- ・スポーツセンター空調設備設置工事
- ・市スポーツ施設トイレ洋式化工事

イ 体育施設の管理運営

- ・計画的、効率的な管理運営

ウ 学校体育施設の利用促進

- ・学校体育施設開放運営委員会及び

学校体育施設開放指導員打ち合わせ会の開催

令和8年4月24日（金） 市民体育館



さわやかスポーツフェスティバル

(2) スポーツ活動の推進

①スポーツ活動の活発化

ア 生涯スポーツ活動推進事業

- ・さわやかスポーツフェスティバル2026
令和8年6月7日（日）、6月13日（土）、14日（日）中心会期
市民体育館ほか
- ・第44回 野々市じょんからの里マラソン大会
令和8年10月18日（日）市内マラソンコース



野々市じょんからの里マラソン大会

イ スポーツ情報の提供

- ・スポーツガイドの作成
- ・チラシ、ポスターの発行による行事案内
- ・市広報、ホームページ、SNSによる行事案内
- ・えふえむ・エヌ・ワン「ホームタウン野々市」での行事案内

ウ 全国スポーツ大会等出場選手への助成

- ・激励費等の支給

エ 顕 彰

- | | |
|-------------|-----------------------|
| ・県関係 | ・生涯スポーツ功労者表彰 |
| | ・生涯スポーツ優良団体表彰 |
| ・県スポーツ協会関係 | ・スポーツ協会功労者表彰 |
| | ・スポーツ少年団指導育成功労者表彰 |
| ・市関係 | ・特別栄誉表彰 |
| | ・スポーツ功労表彰 |
| ・教育委員会関係 | ・教育功労表彰 |
| | ・教育振興表彰 |
| ・スポーツ協会関係 | ・スポーツ功労賞 |
| | ・スポーツ賞 |
| | ・スポーツ奨励賞 |
| ・スポーツ少年団関係 | ・特別功労者表彰 |
| | ・功労者表彰 |
| | ・優秀クラブ表彰 |
| | ・優秀選手表彰 |
| ・スポーツ推進委員関係 | ・北陸地区スポーツ推進委員協議会表彰 |
| | ・中ブロックスポーツ推進委員連絡協議会表彰 |
| | ・県スポーツ推進委員協議会表彰 |

②スポーツ事故の防止

- ・各種スポーツ団体へのスポーツ安全協会保険加入促進
- ・応急手当て講習会

(3) スポーツ団体の育成

①競技スポーツ団体の育成

ア スポーツ協会 32団体 (内1団体休会中)

(さわやかスポーツフェスティバルへの積極参加及び各種大会参加に向けた競技力の向上並びにスポーツの普及)

- ・第78回石川県民スポーツ大会 夏季大会
令和8年7月4日・5日 中心会期
- ・第79回石川県民スポーツ大会 冬季大会
令和9年2月(予定) 白山市
- ・競技強化委員会による競技力の向上
- ・市民を対象としたスポーツ教室の開催
バドミントン競技力向上講座 令和8年6月7日(日)
野球競技力向上講座 12月(予定)

②スポーツを通した少年少女の健全育成

ア スポーツ少年団19クラブ(少年少女の健全育成、スポーツ人口の底辺拡大)

- ・指導者・保護者研修会
令和8年7月11日(土) 野々市市文化会館フォルテ
- ・清掃奉仕活動 市内各小学校他
5月～8月
- ・リーダー研修会
令和9年1月9日(土)・10日(日) 白山青年の家
- ・50周年記念式典
令和9年2月6日(土) 金沢国際ホテル
- ・総合交歓会
令和9年2月28日(日) 市民体育館

イ 各種団体

- ・認定サークル
一般スポーツクラブ 34団体
高齢者スポーツクラブ 2団体



石川県民スポーツ大会(冬季)



スポーツ少年団総合交歓会

ウ スポーツ団体一覧

a スポーツ協会加盟団体

	協会名	代表者名	加盟年月
1	野々市市バレーボール協会	小川 幸人	昭和49年10月
2	野々市市剣道協会	石田 良成	昭和48年8月
3	野々市市陸上競技協会	笠間 悟	昭和48年4月
4	野々市市卓球協会	松田 秀明	昭和50年10月
5	野々市市弓道協会	池田 忠明	昭和49年12月
6	野々市市ソフトボール協会	吉田 吉信	昭和50年4月
7	野々市市クレ射撃協会	佐藤 繁行	昭和50年4月
8	野々市市ボウリング協会	河合 昭彦	昭和50年6月
9	野々市市野球協会	馬場 弘勝	昭和52年4月
10	野々市市バスケットボール協会	中村 義彦	昭和52年10月
11	野々市市テニス協会	石坂 宏之	昭和55年4月
12	野々市市バドミントン協会	絹川 忠宏	昭和55年3月
13	野々市市スキー協会	磯田 稔	昭和55年11月
14	野々市市ソフトテニス協会	干場 三郎	昭和57年1月
15	野々市市空手道協会	休 会	昭和57年4月
16	野々市市相撲連盟	北村 大助	昭和57年7月
17	野々市市トランポリン協会	吉田 修	昭和58年6月
18	野々市市サッカー協会	甲藤 良二	昭和59年4月
19	野々市市水泳協会	北村 大助	昭和59年4月
20	野々市市ゲートボール協会	北出 武夫	昭和59年4月
21	野々市市柔道協会	田中 教嵩	昭和61年3月
22	野々市市山岳協会	吉田 修	平成元年4月
23	野々市市グラウンドゴルフ協会	中田 弘	平成4年4月
24	野々市市ゴルフ協会	西本 政之	平成4年4月
25	野々市市太極拳協会	高野 晃	平成14年1月
26	野々市市ラグビーフットボール協会	宮森 恒成	平成15年4月
27	野々市市パークゴルフ協会	岡本 正	平成18年4月
28	野々市市少林寺拳法協会	石原 晋	平成19年4月
29	野々市市バウンドテニス協会	吉田 修	平成24年10月
30	野々市市自転車協会	殿村 和也	平成29年4月
31	野々市市綱引協会	中村 和流	平成31年4月
32	野々市市ペタンク・ブール協会	安原 透	令和5年4月

b スポーツ少年団加盟団体

No.	団体名	発足年度	No.	団体名	発足年度
1	野々市剣道スポーツ少年団	昭和48年	11	菅原学童野球クラブ	昭和58年
2	野々市市柔道スポーツ少年団	昭和54年	12	菅原少年サッカークラブ	昭和58年
3	野々市少年少女トランポリンクラブ	昭和56年	13	菅原ミニバスケットボールクラブ	昭和59年
4	野々市ジュニアバドミントンクラブ	昭和61年	14	富陽学童野球クラブ	昭和63年
5	野々市ジュニアソフトテニスクラブ	平成26年	15	富陽サッカークラブ	昭和62年
6	野々市学童野球クラブ	昭和56年	16	館野学童野球クラブ	昭和59年
7	野々市ジュニアサッカークラブ	平成2年	17	館野ミニバスケットボールクラブ	昭和59年
8	野々市ミニバスケットボールクラブ	平成2年	18	HAND JAM Jr 野々市卓球クラブ	令和5年
9	御園学童野球クラブ	昭和55年	19	レッドカメラアバレーボールクラブ	令和6年
10	御園ミニバスケットボールクラブ	昭和56年			

c 市内スポーツクラブ・サークル

《女性対象》 (14クラブ)

	クラブ名	活動内容	活動場所
1	レディース野々市	軽スポーツ等	市民体育館
2	野々市卓球クラブ	卓球	市民体育館
3	野々市レインボー	トランポリン	市民体育館
4	野々市バドミントンクラブ	バドミントン	野々市中学校、市民体育館
5	風雅	フリースタイルダンス	スポーツセンター
6	ボディA	アイドルダンス	スポーツセンター
7	S・C・Dマリーゴールド	スコティッシュカントリーダンス	スポーツセンター
8	野々市レディーススイミングクラブ	水泳練習	スポーツランド・プール
9	アクアビクス2000	水中エアロビクス	スポーツランド・プール
10	T・V・C	バレーボール	菅原小学校
11	サクセス	バレーボール	菅原小学校
12	みそのクラブ	バレーボール	御園小学校
13	N' w i t h	バレーボール	富陽小学校
14	WEED	バスケットボール	野々市小学校

《一般対象》 (20クラブ)

	クラブ名	活動内容	活動場所
1	フレッシュテニスクラブ茜	フレッシュテニス	市民体育館
2	野々市市トランポリン愛好会	トランポリン	市民体育館
3	グリップクラブ	バドミントン	市民体育館
4	ファイヤー・クロス	ソフトバレーボール	市民体育館
5	タウンビート	ジャズダンス	スポーツセンター
6	野々市太極拳クラブ	太極拳	スポーツセンター
7	野々市クラブ	バスケットボール	野々市小学校、野々市中学校
8	ぴゅあーズ	ソフトバレーボール	御園小学校
9	W I L L	トリムバレーボール	野々市中学校
10	野々市サッカークラブ	サッカー	布水中学校、富陽小学校
11	n o n o l バド	バドミントン	館野小学校
12	M I X バレーボール	バレーボール	館野小学校
13	日本空手協会野々市道場	空手道	館野小学校、富陽小学校
14	極真空手野々市道場	空手道	富陽小学校
15	極真空手押野道場	空手道	館野小学校
16	野々市空手道場	空手道	館野小学校
17	野々市市フルコンタクト空手クラブ	空手道	御園小学校
18	野々市空手クラブ	空手道	武道館
19	野々市ウキウキ・ウォーキング	ウォーキング	屋外
20	楽しい山の会	登山	県内外

《高齢者対象》 (2クラブ)

	クラブ名	活動内容	活動場所
1	野々市若葉健康クラブ	軽スポーツ等	市民体育館
2	野々市椿健康クラブ	軽スポーツ等	スポーツセンター

(4) スポーツ施設整備事業の推進

「野々市市体育施設整備実施計画」に基づき、野々市中央公園拡張整備計画に伴う体育施設の整備事業の推進

2. 体育施設

(1) 社会体育施設

①施設概要

単位：㎡

施設名	位置	規模	施設内容	完成年月日
市民体育館	下林三丁目97	4,433 駐車場 2,303	大体育室 (42.40m×34.45m) 小体育館 (22.00m×13.50m) トレーニング室 ランニングコース (1周148m) 会議室	S55.11.30
武道館	位川183	1,072	柔道場 (14.92m×18.42m) 剣道場 (14.92m×13.50m) 研修室	S53.1.12
弓道場	太平寺三丁目 126-1	170.91	射場棟 (89.43㎡) 的場棟 (26.75㎡) トイレ木造平屋建	S56.9.30 H22.3.25
市民野球場	下林三丁目97	14,754	両翼91.5m 中堅120m 管理棟スコアボード 内野スタンド 1,300人収容 外野スタンド 1,600人収容 夜間照明 被照明面積 12,778㎡ 照明塔 6基	S61.9.29
市民野球場 雨天練習場	下林三丁目97	168 駐車場 822	野球・ソフトボール投球練習用 2面	S62.12.15
相撲場	下林三丁目97	886	入母屋型屋根付 (照明有) 観客約400席	S63.8.31
野々市中央公園 テニスコート	下林三丁目97	1,600	全天候型コート 2面 夜間照明 非照明面積 1,600㎡ 照明塔 4基	S55.3.30
野々市中央公園 運動広場	下林三丁目97		ソフトボール場 1面 夜間照明 被照明面積 8,000㎡ 照明塔 6基	
ジョギングコース	下林三丁目		ジョギングコース ブルーコース 1,200m レッドコース 900m イエローコース 500m	H2.3.26

施設名	位置	規模	施設内容	完成年月日
野々市市健康広場	上林一丁目180	16,713	ソフトボール場 2面 ジュニア用サッカー場 1面 管理棟	S53. 3. 30
押野中央公園運動広場※	押野一丁目339	5,860	ソフトボール場 1面	S61. 3. 25
野々市市スポーツランド	中林五丁目1-1	25,276	○プール 研修室 40名収容 競泳用温水プール 25m×15m 児童用温水プール 10.5m×6.3m ジャグジープール ウォーターアスレチックプール 16m×22m 流水プール 72m×5m ○さわやかホール クレー舗装ゲートボールコート 2面 ○テニスコート 砂入り人工芝コート 4面 〃 壁打ちコート 1面 夜間照明 被照明面積 2,700㎡ 照明塔 20基 ○ふれあい広場 芝張り多目的広場 3,713㎡	H4. 3. 25
野々市市スポーツセンター	押野二丁目30	5,542	アリーナ (44.5m×33.4m) サブアリーナ (22.6m×12.3m) ランニングコース (1周160m) トレーニングルーム 会議室	H3. 11. 29

※「押野中央公園運動広場」は令和8年7月1日より除外

②施設の利用状況

令和7年度野々市市体育施設の利用状況及び使用料、販売額報告

単位：件、人、円

施設名	利用件数	利用者総数	使用料
市民体育館	38,344	78,467	3,681,975
市民野球場	708	10,513	1,211,100
中央公園テニスコート	1,125	3,757	953,900
スポーツセンター	26,949	64,850	2,575,925
武道館	1,016	15,148	154,450
弓道場	2,406	5,982	0
中央公園運動広場	269	7,446	423,850
押野中央公園運動広場	77	4,130	96,900
健康広場	71	2,814	179,250
相撲場	24	304	5,400
スポーツランド・テニスコート	8,797	20,085	3,963,200
スポーツランド・さわやかホール	1,572	18,028	711,450
スポーツランド・プール	32,826	62,135	7,638,000
スポーツランド・研修室	47	243	2,100
合 計	114,231	293,902	21,597,500

単位：円

体育施設共通回数券	販売額
市民体育館	715,000
スポーツセンター	522,500
スポーツランド	239,000
合 計	1,476,500

(2) 学校体育開放施設

①施設概要及び利用について

施設名		使用できる時間	利用の範囲等
野々市中学校	運 動 場	日曜・祝日 午前9時～午後6時	社会教育関係団体のスポーツ活動 登録スポーツクラブ・連盟活動
	運 動 場 夜間照明	平 日 午後7時～午後9時	
	体 育 館	平 日 午後7時～午後10時 日曜・祝日 午前9時～午後6時	登録スポーツクラブ活動を原則とします。
布水中学校	運 動 場	日曜・祝日 午前9時～午後6時	社会教育関係団体のスポーツ活動 登録スポーツクラブ・連盟活動
	運 動 場 夜間照明	平 日 午後7時～午後9時	
	体 育 館	月～木 午後7時～午後10時 ※祝日及びその前日は使用不可	地域部活動を原則とします。
野々市小学校	運 動 場	平 日 午後4時～日没 土曜日 午前9時～日没 日曜・祝日 午前9時～午後6時	少年のスポーツ活動 社会教育関係団体のスポーツ活動
	体 育 館	平 日 午後4時～午後10時 土曜日 午前9時～午後10時 日曜・祝日 午前9時～午後6時	登録スポーツクラブ、少年のスポーツ活動、 社会教育関係団体行事を原則とします。
御園小学校	運 動 場	平 日 午後4時～日没 土曜日 午前9時～日没 日曜・祝日 午前9時～午後6時	少年のスポーツ活動 社会教育関係団体のスポーツ活動 遊び場開放
	体 育 館	平 日 午後4時～午後10時 土曜日 午前9時～午後10時 日曜・祝日 午前9時～午後6時	登録スポーツクラブ、少年のスポーツ活動、 社会教育関係団体行事を原則とします。
菅原小学校	運 動 場	平 日 午後4時～日没 土曜日 午前9時～日没 日曜・祝日 午前9時～午後6時	少年のスポーツ活動 社会教育関係団体のスポーツ活動 遊び場開放
	体 育 館	平 日 午後4時～午後10時 土曜日 午前9時～午後10時 日曜・祝日 午前9時～午後6時	登録スポーツクラブ、少年のスポーツ活動、 社会教育関係団体行事を原則とします。
富陽小学校	運 動 場	平 日 午後4時～日没 土曜日 午前9時～日没 日曜・祝日 午前9時～午後6時	登録スポーツクラブ、少年のスポーツ活動、 社会教育関係団体のスポーツ活動 遊び場開放
	体 育 館	平 日 午後4時～午後10時 土曜日 午前9時～午後10時 日曜・祝日 午前9時～午後6時	登録スポーツクラブ、少年のスポーツ活動、 社会教育関係団体行事を原則とします。
館野小学校	運 動 場	平 日 午後4時～日没 土曜日 午前9時～日没 日曜・祝日 午前9時～午後6時	少年のスポーツ活動 社会教育関係団体のスポーツ活動 遊び場開放
	体 育 館	平 日 午後4時～午後10時 土曜日 午前9時～午後10時 日曜・祝日 午前9時～午後6時	登録スポーツクラブ、少年のスポーツ活動、 社会教育関係団体行事を原則とします。
※但し、使用できる日時については、上記以外に学校教育上支障がないと認められた場合においては使用することができる。			

②利用状況

令和7年度 学校体育施設開放利用状況

		スポーツ少年団		一般クラブ		ナイターソフト連盟		社会教育関係		町内会等		市教育委員会関係等		スポーツ講習会・教室		その他		合 計	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
野々市小学校	運動場	192	5,300									4	163					196	5,463
	体育館	426	13,350	126	1,676			2	440			9	1,015					563	16,481
	計	618	18,650	126	1,676			2	440			13	1,178					759	21,944
御園小学校	運動場	61	2,861													1	81	62	2,942
	体育館	265	6,395	209	4,832			4	556			6	680					484	12,463
	計	326	9,256	209	4,832			4	556			6	680			1	81	546	15,405
菅原小学校	運動場	175	3,175															175	3,175
	体育館	276	6,451	148	1,886			6	1,163			5	365					435	9,865
	計	451	9,626	148	1,886			6	1,163			5	365					610	13,040
富陽小学校	運動場	206	4,994															206	4,994
	体育館	258	4,752	207	2,919			5	697									470	8,368
	計	464	9,746	207	2,919			5	697									676	13,362
館野小学校	運動場	110	3,818															110	3,818
	体育館	234	8,479	162	3,606			7	886	2	314	5	415					410	13,700
	計	344	12,297	162	3,606			7	886	2	314	5	415					520	17,518
野々市中学校	運動場											1	100					1	100
	体育館			247	6,992													247	6,992
	計			247	6,992							1	100					248	7,092
布水中学校	運動場			49	455													49	455
	体育館			56	2,142													56	2,142
	計			105	2,597													105	2,597
合 計	運動場計	744	20,148	49	455							5	263			1	81	799	20,947
	体育館計	1,459	39,427	1,155	24,053			24	3,742	2	314	25	2,475					2,665	70,011
	計	2,203	59,575	1,204	24,508			24	3,742	2	314	30	2,738			1	81	3,464	90,958

資 料

○各種委員会委員等（令和8年4月1日現在）

教育委員会

教 育 長	大久保 邦彦
職 務 代 理 員	松 本 哲 幸
委	宮 川 美保子
〃	安 嶋 是 晴
〃	北 村 曉 成
〃	中 江 洋 美

教育支援委員会

委 員 長	浅 井 暁	
委	斉 藤 剛 克	
〃	西 村 優 紀 美	
〃	西 川 香	(明和特別支援学校)
〃	古 村 充	(野々市小学校)
〃	小 橋 昌 明	(御園小学校)
〃	内 田 薫	(菅原小学校)
〃	東 原 修 身	(富陽小学校)
〃	大 塚 なぎさ	(館野小学校)
〃	瀬 川 俊 夫	(野々市中学校)
〃	西 澤 加 代	(布水中学校)
〃	北 坂 義 明	(健康福祉部次長兼子育て支援課長)
〃	塚 野 浩 平	(ミドリ富陽こども園)
〃	谷 本 明 子	(教育委員会参事兼教育総務課 学校教育担当課長)

教育センター運営協議会

会 長	北 一 也	
副 会 長	東 原 修 身	(富陽小学校)
委	榎 木 良 彦	
〃	北 坂 義 明	(発達相談センター所長)
〃	河 島 統 志	(布水中学校)

社会教育委員

議 長	山 本 邦 継	
委	臼 井 ゆかり	
〃	川 上 秀 子	
〃	栗 山 伴 芳	
〃	桑 村 佐和子	
〃	後 藤 龍 哉	
〃	古 村 充	(野々市小学校)
〃	豊 島 真 実	
〃	中 川 晃 成	
〃	中 村 彰 子	
〃	畠 宮 紀 子	
〃	矢 川 涉 也	
〃	吉 道 哲 悦 子	

公民館運営審議会

中央公民館

委 員

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

朝倉喜裕
上野弘子
内田薫
垣坂太佳盛
後藤龍哉
酒井正広
佐飛峯雄
高中田功
中島章
野美恵子

(菅原小学校)

野々市公民館

委 員

〃

〃

〃

〃

尾崎貴子
垣坂太佳盛
蒲眞理子
後藤龍哉
古村充

(野々市小学校)

富奥公民館

委 員

〃

〃

〃

〃

北高 明 男
中 桑 奈 美
東 島 章
本 原 修 身
光 雄

(富陽小学校)

郷公民館

委 員

〃

〃

〃

〃

小橋昌明
佐飛峯雄
西野辰雄
松野勝夫
南香

(御園小学校)

押野公民館

委 員

〃

〃

〃

〃

朝倉喜裕
大塚なざ
清水彰信
塚本久美
端崎圭一

(館野小学校長)

少年育成センター運営協議会

会 長
副 会 長
委 員

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

中村行也
熊谷真利
亥野正治
北川雄三
国沢介
清水晶勇
高中畠敏
中田修一
宮橋昂一
宮前貴夫
村本宏志
和

(野々市中学校)

(布水中学校)

(教育総務課)

(富陽小学校)

図書館協議会

委 員				
	安	宅	三	枝
〃	河	井	重	幸
〃	川	上	秀	子
〃	濱	頭	祐	子
〃	藤	井	真	人
〃	松	本	由	紀
				子

文化財保護審議会

会 長	員			
会	小	林	忠	雄
委	三	浦	純	夫
〃	木	越	隆	三
〃	塩	崎	久	代
〃	水	野	さ	や

スポーツ推進審議会

会 長	員			
会	宮	川		涉
副	牧	口	茂	子
委	濱	田	利	幸
〃	坂	尻	悦	子
〃	高	桑	奈	美

スポーツ推進委員協議会

会 長	員				
会	永	井	敏	昌	
副	西	野	辰	雄	
〃	一	ノ	美	知	
委	安	谷	秀	子	
〃	亥	中	正	行	
〃	村	野	元	治	
〃	二	田	芳	治	
〃	五	口		則	
〃	十	嵐		亨	
〃	高	坂	良	恵	
〃	塚		弘	子	
〃	小	森	朱	那	
〃	阿	地	千	穂	
〃	西	谷	眞	須	
〃	堀	内	幸	美	
〃	五	嵐		代	
				恵	

学校運営協議会

野々市小学校

委 員					
委	井	川	か	す	
〃	上	野	弘	子	
〃	笠	間		悟	
〃	倉	田	靖	士	
〃	古	村		充	(校長)
〃	澤	田	兼	祐	(教頭)
〃	小	倉		豪	(教頭)

御園小学校						
委	員	家	亦	悦	子	
〃		東		伸	明	
〃		松	本	裕	昭	
〃		南			香	
〃		小	橋	昌	明	(校長)
〃		岩	田	史	朗	(教頭)
菅原小学校						
委	員	垣	坂	太佳	盛	
〃		川	本	久	枝	
〃		新	美	静	香	(校長)
〃		内	田		薫	(教頭)
〃		濱	高	大	一	
富陽小学校						
委	員	岩	崎	未	央	
〃		高	田	明	美	
〃		中	村		彰	
〃		山	下	裕	之	(校長)
〃		東	原	修	身	(教頭)
〃		宮	本	貴	志	(主幹)
〃		谷	内	康	司	
館野小学校						
委	員	中	橋	昂	介	
〃		森		美	保	
〃		吉	岡	い	ず	
〃		和	田	忠	明	(校長)
〃		大	塚	な	ぎ	(教頭)
〃		山	田	智	子	
野々市中学校						
委	員	荻	野	直	子	
〃		河	村	由	美	
〃		高	納	伸	行	
〃		林		浩	陽	(校長)
〃		瀬	川	俊	夫	(教頭)
〃		熊	谷	真	利	
布水中学校						
委	員	亥	野	正	治	
〃		谷	川	典	生	
〃		端	崎	圭	一	
〃		松	本	裕	昭	(校長)
〃		西	澤	加	代	(教頭)
〃		北	川	雄	三	(教頭)
〃		北	室	好	章	(主幹)
〃		安	田	佳	史	

(市長が委嘱するもの又は要綱等の規定により教育委員会が委嘱するもの)

女性センター運営委員会

委	員	澤	村	雅	代
〃		福	井	満	佐美
〃		村	上	治	美
〃		山	口	知	子
〃		吉	岡	い	すず

子ども読書活動推進連絡会

委	員	岩	田	史	朗	(御園小学校)
〃		北	坂	義	明	(子育て支援課長)
〃		北	野		文	(中央保育園)
〃		久	保	出	将	司
〃		黒	山		忍	(健康推進課長)
〃		谷	本	明	子	(教育委員会参事兼教育総務課 学校教育担当課長)
〃		松	村	隆	一	(教育部次長兼生涯学習課長)
〃		吉	富	達	也	

青少年問題協議会

会	長	栗		貴	章	(野々市市長)
委	員	井	川	か	すみ	
〃		垣	坂	太	佳盛	
〃		北	川	千	里	
〃		古	村		充	(野々市小学校)
〃		高	瀬	寿	彦	
〃		谷	口	圭	史	
〃		塚	本	茂	樹	
〃		中	橋	昂	介	
〃		宮	前	一	夫	
〃		山	本	邦	継	
〃		中	谷		徹	
〃		田	頭	由	香子	
〃		大	久保	邦	彦	(教育長)
〃		増	山		浄	(健康福祉部長)
幹	事	田	村	昌	宏	(教育部長)
〃		谷	本	明	子	(教育委員会参事兼教育総務課 学校教育担当課長)
〃		松	村	隆	一	(教育部次長兼生涯学習課長)

青少年メディア対策連絡協議会

会	長	田	村	昌	宏	(教育部長)
副	会	小	橋	昌	明	(御園小学校)
委	員	高	納	伸	行	
〃		松	本	裕	昭	
〃		中	川	明	恵	
〃		土	田	雅	彦	
〃		村	井	亮	太	(館野小学校)
〃		北	野	建	人	(野々市中学校)
〃		浅	野		昇	

幹	事	山 本 邦 継 谷 本 明 子	(教育委員会参事兼教育総務課 学校教育担当課長)
		松 村 隆 一	(教育部次長兼生涯学習課長)

家庭教育推進協議会

委	員	石 川 健 介	
		近 江 ひろえ	
		大久保 邦 彦	(教育長)
		沖 津 香	
		奥 濱 美奈子	(健康推進課)
		加 我 智 子	(子育て支援センターみて所長)
		越 野 雅 美	
		寺 井 弘 実	
		土 門 俊 介	
		森 義 治	
		山 崎 洋 子	(子育て支援課)
		吉 岡 いすず	
		吉 富 達 也	

野々市市遺跡調査指導委員会

委 員 長	三 浦 純 夫
副 委 員 長	梶 原 義 実
委 員	川 畑 誠

学校体育施設開放運営委員会

委	員	熊 谷 真 利	(野々市中学校)
		北 川 雄 三	(布水中学校)
		澤 田 兼 祐	(野々市小学校)
		岩 田 史 朗	(御園小学校)
		濱 高 大 一	(菅原小学校)
		宮 本 貴 志	(富陽小学校)
		山 田 智 子	(館野小学校)
		石 田 良 成	
		桶 成 匡 志	
		高 橋 茉 那	
		濱 本 幸 子	
		小 西 陽 二	
		和 田 忠 明	
		中 村 範 恵	
		押 田 克 夫	
		山 本 祐 子	

○施設長

市立学校長等

野々市小学校	校 長	古 村	充	教 頭	小 澤	倉 田	兼 史	豪 祐
				〃	岩 田	田 高	史 大	祐 朗
御 園 小 学 校	〃	小 橋	昌 明	〃	濱 宮	本 田	貴 智	朗 一
菅 原 小 学 校	〃	内 東	修 身	〃	山 熊	谷 川	智 真	志 子
富 陽 小 学 校	〃	大 塚	な ぎ さ	〃	北 室	好 章	利 三	章
館 野 小 学 校	〃	瀬 川	俊 夫	〃				
野々市中学校	〃	西 澤	加 代	〃				
布 水 中 学 校	〃			〃				

公民館長等

中 央 公 民 館	笠 間	悟
野々市公民館	小 松	靖 典
富 奥 公 民 館	中 村	彰 之
郷 公 民 館	堀 野	裕 正
押 野 公 民 館	亥 野	治 子
少年育成センター	山 本	邦 継
女性センター	大 村	礼 子
富奥防災コミュニティセンター	中 村	彰 之

他市内学校長等

北 陸 学 院 扇 が 丘 幼 稚 園	園 長	津 田	之 子
石 川 県 立 明 和 特 別 支 援 学 校	校 長	川 井	久 也
石 川 県 立 野々市明倫高等学校	〃	久 保	出 将
石 川 県 公 立 大 学 法 人 石 川 県 立 大 学	学 長	宮 川	恒 敏
金 沢 工 業 大 学	学 長	大 澤	

○歴代教育長・教育委員

氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
中 島 栄 治	S 31.10. 1	S 34. 1.31	委員長 S 31.10. 1 ～ S 34. 1.31
福 田 栄 正	S 31.10. 1	S 32. 9.30	
西 村 伸一郎	S 31.10. 1	S 42. 9.30	委員長 S 34. 2. 1 ～ S 42. 9.30
中 川 直 二	S 31.10. 1	S 47. 3.31	委員長 S 42.10. 1 ～ S 47. 3.31
松 崎 時 哉	S 31.10. 1	S 35. 9.30	教育長
中 山 知 二	S 32.10. 1	S 36. 3.31	
河 村 好一郎	S 34. 4. 1	S 46. 3.29	
長 田 健	S 35.10. 1	S 37.10.28	教育長
小 柳 正 明	S 36. 4. 1	S 47. 3. 9	
竹 内 保 之	S 37.12.18	S 46.12.16	教育長
中 野 栄 吉	S 42.10. 1	S 46. 9.30	
中 野 久 男	S 46. 6.11	S 59. 9.30	委員長 S 47. 4. 1 ～ S 51. 9.30
宮 前 和 夫	S 46.10. 1	S 58. 9.30	委員長 S 51.10. 1 ～ S 55. 9.30
中 田 哲	S 46.12.24	S 51. 9.30	教育長
魚 住 正 元	S 47. 3.10	S 51. 3.12	
岡 田 一 郎	S 47. 6.30	S 57. 9.30	委員長 S 55.10. 1 ～ S 57. 9.30
絹 川 清	S 51. 3.12	S 54.12.20	
埜 谷 博	S 51.10. 1	S 55. 9.30	教育長 (就任 S 51.10. 7)
宮 岸 光	S 54.12.21	H 6. 5.26	委員長 S 57.10. 1 ～ S 61. 9.30
東 谷 弘	S 55.10. 1	H 8. 9.30	教育長
坂 本 六 郎	S 57.10. 1	H 6. 9.30	委員長 S 61.10. 1 ～ H 2. 9.30
木 村 博	S 58.10. 1	S 62. 9.30	
高 桑 繁	S 59.10. 1	H 12. 9.30	委員長 H 2.10. 1 ～ H 6. 9.30
矢 野 喜一郎	S 62.10. 1	H 7. 9.30	委員長 H 6.10. 1 ～ H 7. 9.30
喜 多 禎 一	H 6. 6.20	H 21. 9.30	委員長 H 7.10. 1 ～ H 11. 9.30
清 水 外司英	H 6.10. 1	H 22. 9.30	委員長 H 11.10. 1 ～ H 15. 9.30
宮 前 定 夫	H 7.10. 1	H 14. 9.30	
田 村 昌 俊	H 8.10. 1	H 16. 9.30	教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
北 本 正	H 12. 10. 1	H 28. 9. 30	委員長 H 15. 10. 1 ～ H 26. 9. 30
鶴 見 光 男	H 14. 10. 1	H 19. 9. 30	
田 中 宣	H 16. 10. 1	H 20. 3. 30	教育長
徳 田 寿 秋	H 19. 10. 1	H 27. 9. 30	
村 上 維 喜	H 20. 3. 31	H 24. 9. 30	教育長
荻 野 直 子	H 20. 10. 1	H 30. 9. 30	
中 野 恵美子	H 21. 10. 1	H 29. 9. 30	
松 野 勝 夫	H 22. 10. 1	R 4. 9. 30	委員長 H 26. 10. 1 ～ H 28. 9. 30
堂 坂 雅 光	H 24. 10. 1	R 1. 9. 30	教育長
松 本 哲 幸	H 27. 10. 1	在 任 中	
宮 川 美保子	H 28. 10. 1	在 任 中	
安 嶋 是 晴	H 29. 10. 1	在 任 中	
高 桑 奈 美	H 30. 10. 1	R 4. 9. 30	
大久保 邦 彦	R 1. 10. 1	在 任 中	教育長
北 村 曉 成	R 4. 10. 1	在 任 中	
中 江 洋 美	R 4. 10. 1	在 任 中	

○市内施設住所・電話番号一覧

【公共施設】		
野々市市役所	三納一丁目 1 番地	227-6000
野々市市教育委員会	〃	227-6111
【学校関連施設】		
北陸学院扇が丘幼稚園	本町五丁目 6 番23号	248-1501
野々市市立野々市小学校	本町五丁目 3 番 1 号	248-0084
野々市市立御園小学校	稲荷四丁目128番地	248-3201
野々市市立菅原小学校	菅原町20番 1 号	246-6066
野々市市立富陽小学校	中林五丁目70番地	246-4380
野々市市立館野小学校	押野三丁目71番地	248-0622
野々市市立野々市中学校	三納三丁目 1 番地	246-0115
野々市市立布水中学校	押野二丁目100番地	248-0039
野々市市小学校給食センター	太平寺三丁目126番地 1	248-2090
野々市市中学校給食センター	〃	246-3066
野々市市教育センター	本町四丁目21番27号	248-8456
石川県立明和特別支援学校	中林四丁目70番地	246-1133
石川県立野々市明倫高等学校	下林三丁目309番地	246-3191
石川県立大学	末松一丁目308番地	227-7220
金沢工業大学	扇が丘 7 番 1 号	248-1100
放送大学石川学習センター	扇が丘 7 番 1 号	246-4029
【文化・教養施設】		
野々市市ふるさと歴史館	御経塚一丁目182番地	246-0133
末松廃寺収蔵庫	末松二丁目	-
野々市市郷土資料館NoNo	本町三丁目19番24号	246-2672
重要文化財喜多家住宅	本町三丁目 8 番11号	248-1160
にぎわいの里のいちカミーノ	本町二丁目 1 番20号	
野々市市中央公民館	本町二丁目 1 番20号（カミーノ内）	248-0521
野々市市野々市公民館	〃	〃
野々市市富奥公民館 （野々市市富奥防災コミュニティセンター）	中林五丁目 3 番地22	248-0829
野々市市郷公民館	田尻町94番地	248-0250
野々市市押野公民館	押野三丁目70番地	248-2839
野々市市女性センター	稲荷四丁目155番地	246-0810
学びの杜のいちカレード	太平寺四丁目156番地	248-8099
野々市市少年育成センター	三納一丁目 1 番地	294-8815
【スポーツ施設】		
野々市市民体育館	下林三丁目97番地	248-1223
野々市市民野球場	〃	〃
野々市中央公園運動広場	〃	〃
野々市中央公園テニスコート	〃	〃
野々市市武道館	位川183番地	246-4985
野々市市スポーツランド	中林五丁目 1 番地 1	294-5800
野々市市スポーツセンター	押野二丁目30番地	294-5511
野々市市弓道場	太平寺三丁目126番地 1	248-1223
野々市市相撲場	下林三丁目97番地	〃
としよりと子供の健康ひろば	上林二丁目185番地	246-0130
野々市市健康広場	上林一丁目180番地	248-1223